NOW PART OF
ZEBRA TECHNOLOGIES

ユーザーマニュアル

Elo Touch Solutions

I 1 シリーズ rev.E（I1 シリーズ 5.0）

ESY10i1E

ESY15I1E

ESY22I1E

Copyright © 2025 Elo Touch Solutions, Inc. All Rights Reserved.（不許複製・禁無断転載）
本書のいかなる部分も、Elo Touch Solutions, Inc. の書面による事前の許可なく、いかなる形式・手段（電子的、磁気的、光学的、化学的、手動的、その他の手段を含む）によっても、複製、送信、複写、検索システムへの記録、またはいかなる言語あるいはコンピュータ言語への変換も行うことはできません。

Google Play サービス

免責事項

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。Elo Touch Solutions, Inc. およびその関係会社 (「Elo」と総称します) は、本書の内容に関して何らの表明も保証もいたしません。特に、本製品の商品性および特定目的への適合性について、いかなる暗示的保証もいたしません。Elo は、他者に対する事前通知の義務を負うことなく、適宜、本書の内容を改定・変更する権利を有しています。

商標について

Elo、Elo (ロゴ)、Elo Touch、Elo Touch Solutions、EloView は、Elo およびその関連会社の商標です。

Google、Android、Google Play、および YouTube は、Google LLC の商標です。

EloView は Elo Touch Solution が運営している本製品用の MDM です。

本ユーザーガイドで　EloView と説明があった場合は EloView4　https://secure.eloview.com について記載があります。

OS イメージに関する注意事項

1)OS イメージは、Android のセキュリティに関する公開情報への対応や機能改善などのために定期的にアップデートされます。
2)各デバイスの OS イメージは、お客様によりインターネット経由でアップデートすることができます。(但し、Android14 から 16 などへのアップグレードはできません)
3)EloView 管理下では OS イメージのバージョンが選択できます。
4)各デバイスの OS イメージを新しいバージョンにアップデートすることは可能ですが、古いバージョンに戻すことはできません。
5)工場で書き込まれた OS イメージは、最新 OS イメージとは違う場合があります。

注意)タッチの反応が悪いと感じられる場合の対応

Android 搭載のタッチ PC をご利用の際、「指の腹で押し付けるようにタッチすると反応が悪い」と感じる場合があります。これは、Android OS の**ジェスチャ判定**によるものである可能性が高いです。Android には、1 本の指の動きに対して複数の動作（ジェスチャ）が割り当てられています。指を強く押し付けたり、接地面積が広くなったりすると、システムが「タップ」ではなく「別の動作」として誤認識してしまうことがあります。

特に Web アプリでは、反応が悪いと認識される傾向が高いようで、その対策としましては、JavaScript の Pointer Events（pointerdown）の利用が効果的です 。

目次

1 章はじめに 5

製品説明 5

概要– 仕様 5

機能: i1 シリーズ 5.0 6

2 章 作業の開始 6

開梱 7

VESA 背面取り付け 9

1) EloView モード 11

2) GMS(Google Mobile Service)モード 11

3) Android ホームモード 11

初期設定 (Out of Box Experience /OOBE) 12

Elo ホーム(Elo Home)画面 – EloView モード 13

画面ロックおよびホーム画面 – GMS/Android 18

3 章 システム設定 23

ネットワークとインターネット 24

コネクテッドデバイス 27

PoE 電源マネージャ (PoE power manager) 28

アプリ 29

通知 29

ストレージ 30

サウンド 30

ディスプレイ 32

Wallpaper 36

Accessibility(ユーザー補助) 36
Security & privacy 37
プライバシー 39
許可マネージャ 39
プライバシーダッシュボード 40
広告 40
位置情報に関するデータ共有の更新 40
その他のセキュリティとプライバシー 40
Location(位置情報) 40
Safety & emergency 41
Passwords & account 41
デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロール 41
Google 41
Elo setting 42
システム 43
オプションのリセット 44
About device 45
4 章操作 46
デバッグブリッジ (ADB) 制御について 52
工場出荷時完全リセット 53
オプション周辺機器 54
エッジコネクト(オプション) の取り付け方法 55
5 章: 技術サポートとメンテナンス 57
6 章: 規制情報 60
規格認定 63
7 章: 保証内容 65

1 章はじめに

製品説明

新しい ESY i1 シリーズ rev.E（以降 i1 シリーズ 5.0）Android インタラクティブサイネージシステムは、Elo の最新タッチ技術と高い信頼性を有する表示技術を組み合わせて設計されています。 あらゆる分野に対応可能な一体型の Android タッチシステムとしてご利用いただけます。

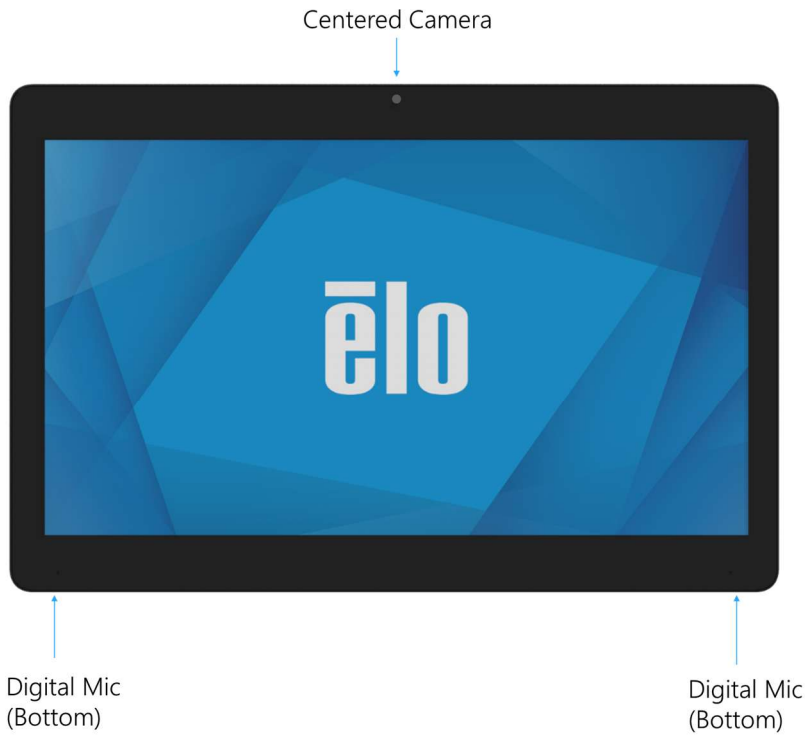
概要– 仕様

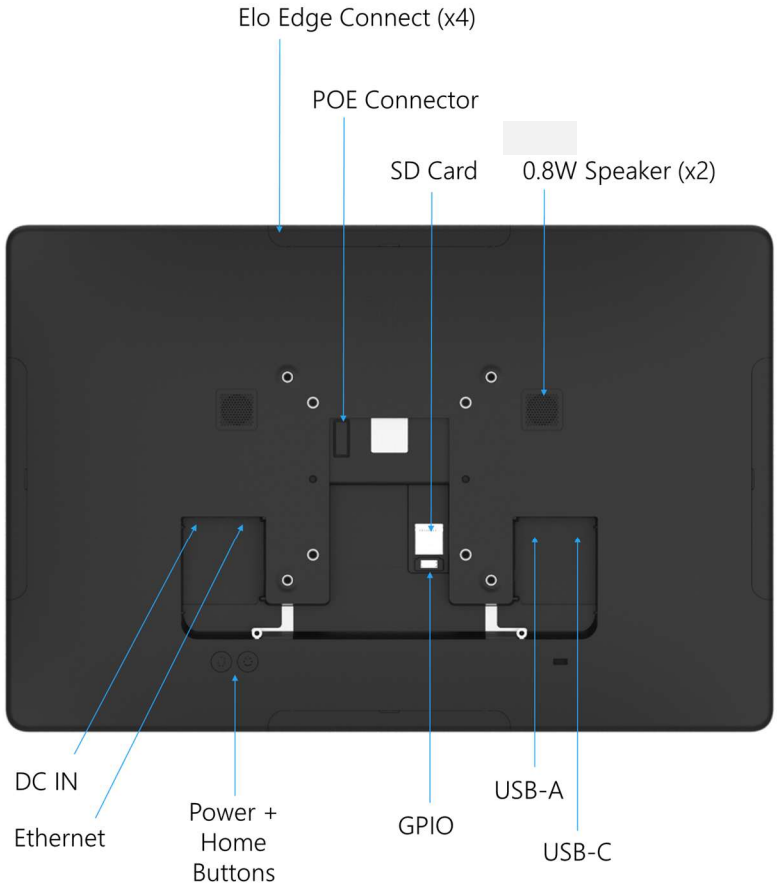
機能	仕様
OS	Android™ 搭載
プロセッサ	Qualcomm QCS6490
メモリ	8GB
内部ストレージ	64GB
ディスプレイ	10.1 型-1920x1200、15.6 型/21.5 型- 1920 x 1080
アスペクト比	10.1 型-16:10、15.6 型/21.5 型- 16:9
タッチスクリーン	静電容量タッチ、最大 10 タッチ
カメラ	8MP - 3200*2400、自動フォーカス
マイクロ SD	microSD カードに対応 (最大 2TB)
Wi-Fi + Bluetooth	IEEE 802.11a/b/g/n/ac/ax + Bluetooth 5.2 with (BLE 対応)
マイク	2x デジタルマイク
スピーカー	10.1 型-2x2W、15.6 型/21.5 型- 2x 1.5W
USB ポート （及び一部ビデオポート併用）	4x microUSB(1) ポート (500mA) 1x USB 3.0 タイプ A ポート (900mA) 1x USB タイプ C ポート (電力供給(2)およびビデオ出力(3)) (1) 1 つのポートで 1.2A をサポート、残りの 3 つで 500mA をサポート (2) 弊社タッチモニターET1504L/ET1304L/ET1002L 及びモニターET1510L(周辺機器接続なしで、デフォルト設定で使用)をサポート (3) 最大 4k30 DP Alt モードをサポートします (DP Alt の場合は USB 2.0 高速を使用)。
温度	動作: 0°C ～ 40°C (32°F ～ 104°F) 保管: -20°C ～ 50°C (-4°F ～ 122°F)
湿度	動作: 20% ～ 80% 保管: 10% ～ 90%

EloView モードでのアプリケーションのインストールは EloView ユーザーガイド UM600758 を参照してください。
注意)タッチ面近くに金属などの導電性の高いものを配置すると、タッチに影響する場合があります。少なくとも金属筐体から 10mm 以上は離して配置して下さい。

機能: i1 シリーズ 5.0

- 10.1/15.6 / 21.5 型ディスプレイ
- 8 メガピクセルカメラ
- デュアルデジタルマイク
- デュアルスピーカー
- MIMO Wi-Fi アンテナ x2
- VESA 取付パターン





備考)背面部のカバーは外した状態です。

2 章 作業の開始

開梱

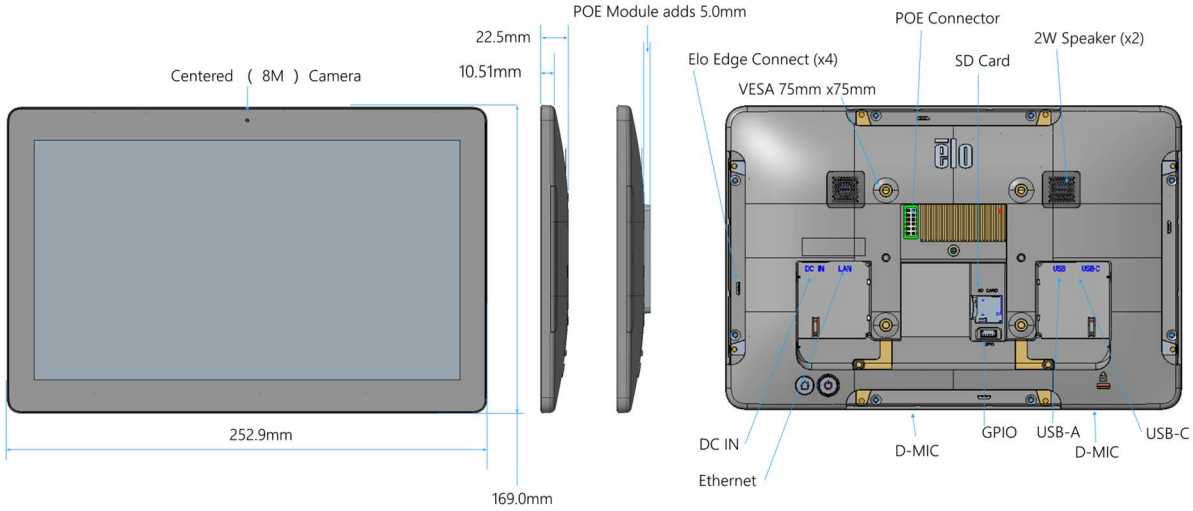
ボックスに以下が含まれていることを確認します:

- I 1 シリーズ 5.0　1 台
- AC 電源アダプタ　1 個
- 電源ケーブル及び 3P-2P アダプタ（日本国内用）　1 式
- クイックインストールガイド及び注意書き　1 式
- ケーブルカバー用の M3 ネジ　2 本

注意)海外に送付される場合、規格認定の項を参照ください。
海外の規格に適合していても、仕向け先に合わせて、電源ケーブルの変更などの対応が必要です。

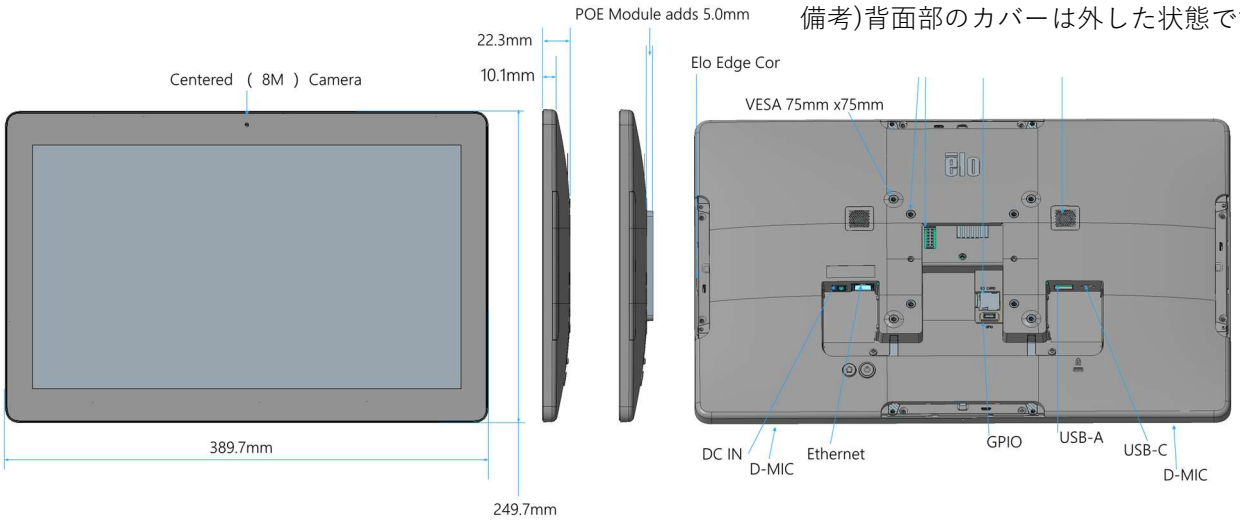
すべての保護材料を装置から取り除いてください。
装置の損傷を検査してください。システムが損傷している場合、および/または、上記の項目が欠落している場合は、直ちに報告してください。

10.1 インチ



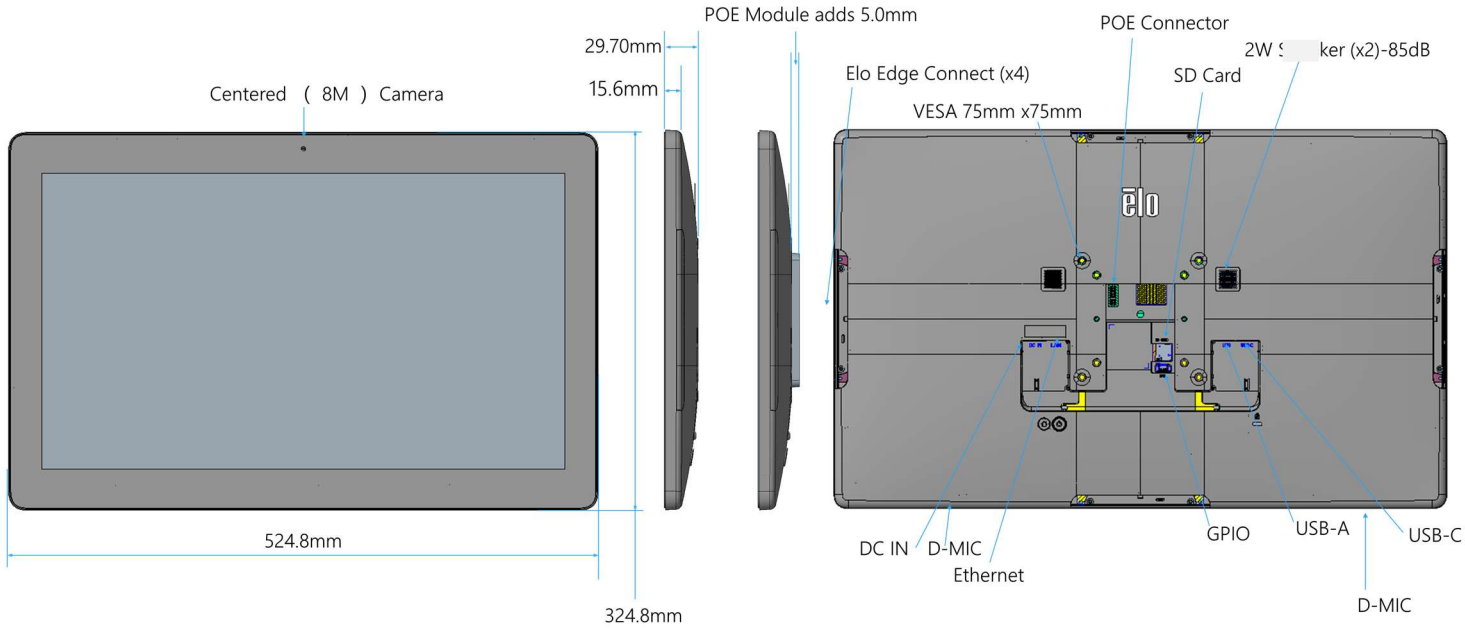
備考)背面部のカバーは外した状態です。

15.6 型



備考)背面部のカバーは外した状態です。

21.5 型



備考)背面部のカバーは外した状態です。

VESA 背面取り付け

注意)M4 のネジ締めの最大トルクは 1.6Nm です。

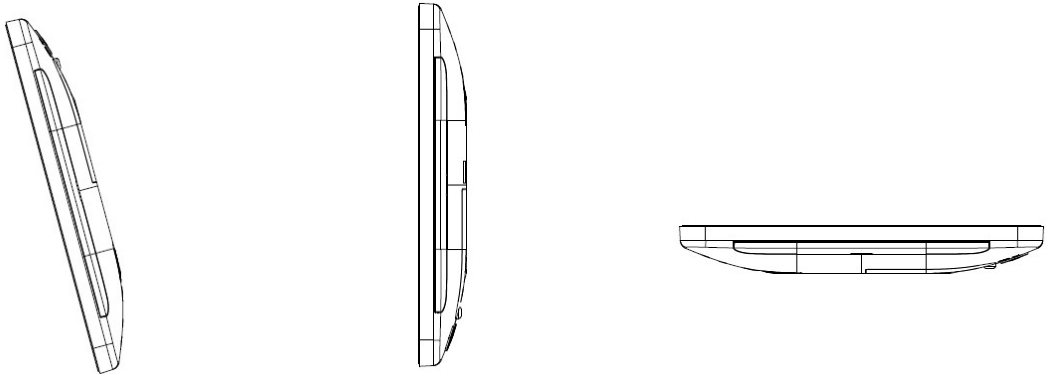
背面に VESA FDMI 準拠の M4 ねじ用の 穴取り付けインターフェイスが提供されています。

サイズ	ネジ穴位置
10.1 型	75x75mm
15.6 型	75x75mm 及び 100x100m
21.5 型	75x75mm 及び 100x100m

取り付け角度

表示面が -15～90 度の間で設置してください。（正面を 0 度とした場合）下向きで設置するとタッチスクリーンが脱落する可能性があります。
また、45 度以上の上向きに設置する場合は、周囲温度が高くならないように注意して下さい。

-15 度（下向き　　0 度　　90 度（上向き）



ケーブルカバー、エッジコネクトの M3 ネジ固定

M3のネジ締め最大トルクは 0.5Nm です。

電源ボタン

注: システムに電力が供給されるとすぐに、装置が起動します。

システムの起動中は画面に触れないでください。

- システムの電源をオンにするには、電源ボタンを 0.5 秒間押してください。
- シャットダウンまたは再起動する場合は、電源ボタンを 2 秒間以上押し続けて、オンスクリーンディスプレイメニューに従ってください。
- システムを強制シャットダウンする場合は、電源ボタンを 12 秒間長押ししてください。
- システムをスリープ/スタンバイモードから解除するには、電源ボタンを 1 回押すか、画面をタップしてください。

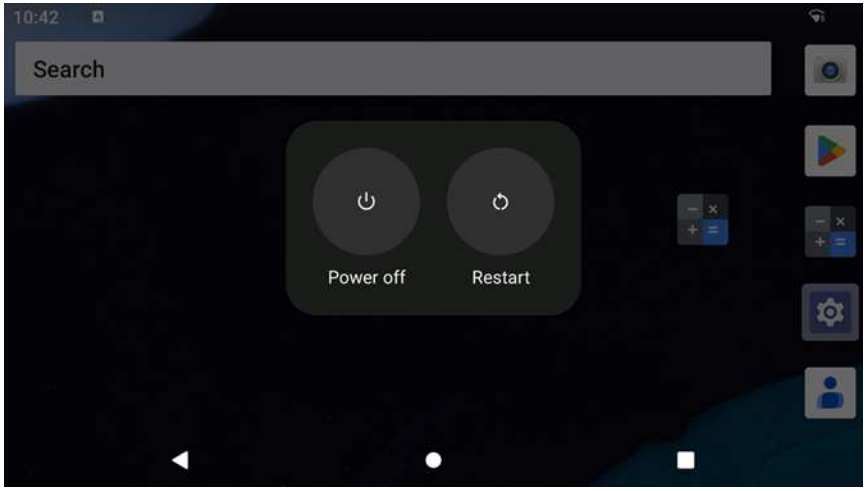
電源 LED の状態

電源 LED の状態	説明
オフ	オフ
白色に点灯	電源オン
オレンジ色に点灯	電源オフ
白色に点滅	アイドルモード

電源/機能ボタンの操作とジェスチャー

電源ボタン　オンスクリーンディスプレイメニュー

起動後、電源ボタンを 2 秒以上押し続けると、ポップアップ画面メニューが表示されます。



本デバイスは 3 種類のモードで設定することができます。

1) EloView モード

弊社の MDM を利用して、アプリケーションのインストールや OS の管理をするモード
このモードで使用する場合は 「Enroll with EloView」というモードを選択して下さい。
備考)EloView の使用方法は EloView ユーザーガイド UM600582 を参照して下さい。

電源ボタンとホームボタンを同時に押すと、Elo Home 画面に切り替え可能になります。
“Multi App”モードでアプリケーションが動作している場合、ホームボタンを押すと、Elo Home 画面に戻ります。

2) GMS(Google Mobile Service)モード

セットアップ作業を Google のツールを使って、複製することができるモード
このモードで使用する場合は 「Enroll with GMS」というモードを選択して下さい。

3) Android ホームモード

通常の Android タブレットとして使用するモード
このモードで使用する場合は、「Home Mode」というモードを選択して下さい。

初期設定 (Out of Box Experience /OOBE)

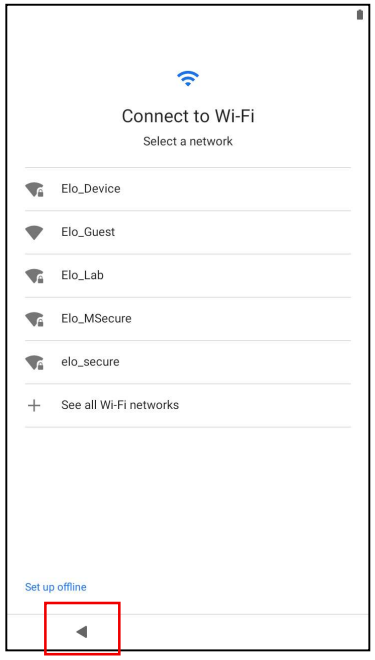
注意）図は、実際のコンピュータとは異なる場合があります。
備考)画面が消えていた場合、タップして再表示させてください。

ステップ 1:

- 通電し、起動後、表示された「Connect to WiFi」画面に従って、
  Wi-Fi に接続（希望のアイコンをタップ）するか、

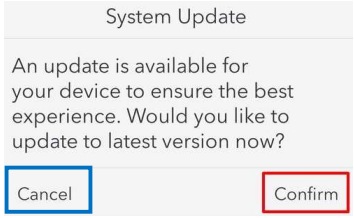
  有線(LAN)接続の場合「◀」をタップして、
  Wi-Fi 設定をスキップしてください。

備考)予め有線接続が認識されていた場合は、
「Connect to WiFi」はスキップされる場合があります。



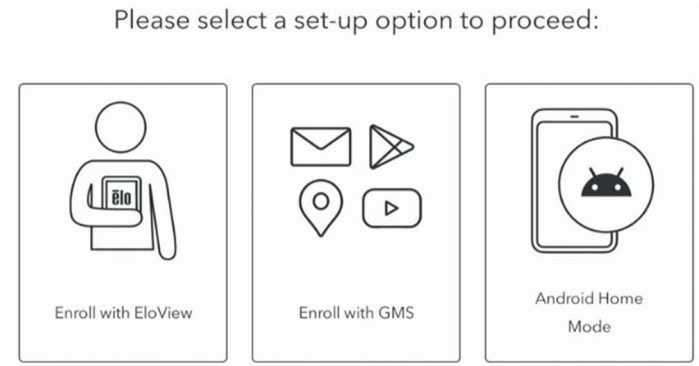
ステップ 2:

- OS バージョンが最新でない場合、“System update”の画面が表示されます。
  直ぐ最新にしたい場合は「Confirm」、EloView モードで起動後に確認して、希望の OS バージョンを選択したい場合等は、「Cancel」を選択して下さい。



- 以下の set-up option の選択画面が表示されたら、
  希望の設定方法を選択してください。

「Enroll with GMS」を選択した場合、
画面の指示に従って、セットアップして下さい。
「Android Home mode」を選択した場合、
直ぐに Android Home 画面が表示されます。
「Enroll with EloView」以外を選択した場合は
19 ページから 23 ページを参照してください。



ステップ 3: (「Enroll with EloView」を選択した場合)

- 「Confirmation Dialog」画面で、OK をタップすると
  「Register device」が表示されますので、
  タップして下さい。

- EloView サインイン画面が表示されたら
  EloView に登録した Email アドレス
  及びパスワードを入力してサインインしてください。

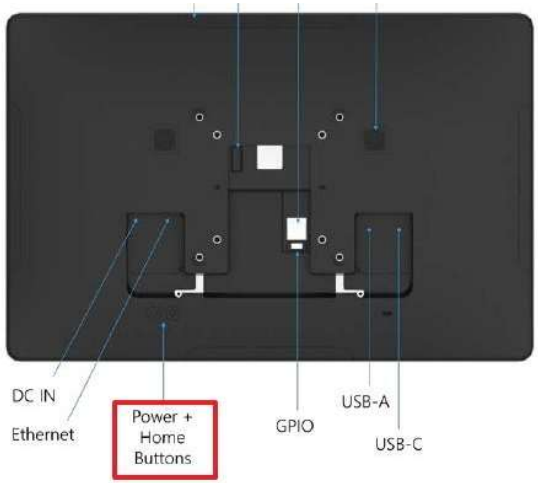
  備考)予め、管理 PC から EloView でデバイス登録済の場合はスキップされます。

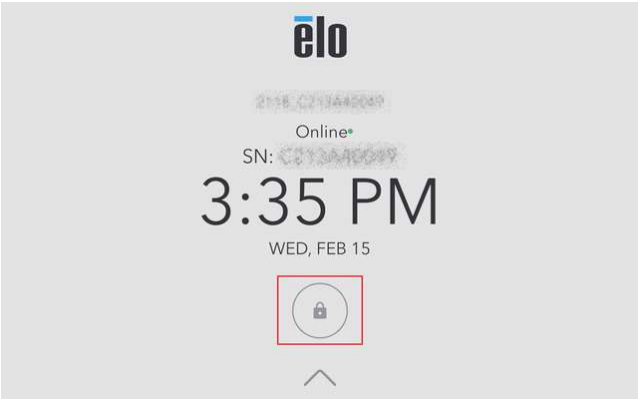
Elo ホーム(Elo Home)画面 – EloView モード

EloView の情報については、弊社ホームページ掲載のユーザーガイド　UM600758　等を参照してください。

I1 シリーズ 5.0 のデフォルトは”Single App”モードなので、EloView モードでセットアップした後、“No Content is configured for this device” などが表示されます。
（アプリケーションがインストールされていない場合）
但し、デフォルトアプリケーションが設定されている場合は、デフォルトアプリケーションが起動します。

まずは、装置の操作開始ポイントである”Elo Home”画面を起動させるために、「電源ボタン」と「ホームボタン」を同時に押して、
下記のロック画面を表示させ、鍵マークのアイコンをタップします。

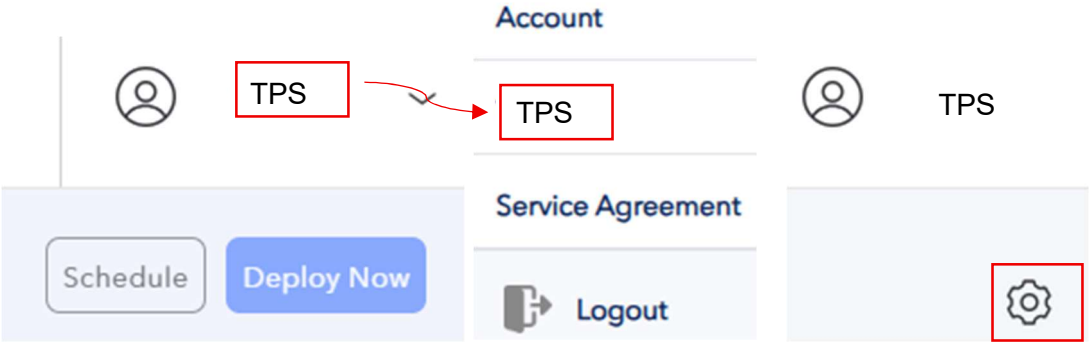




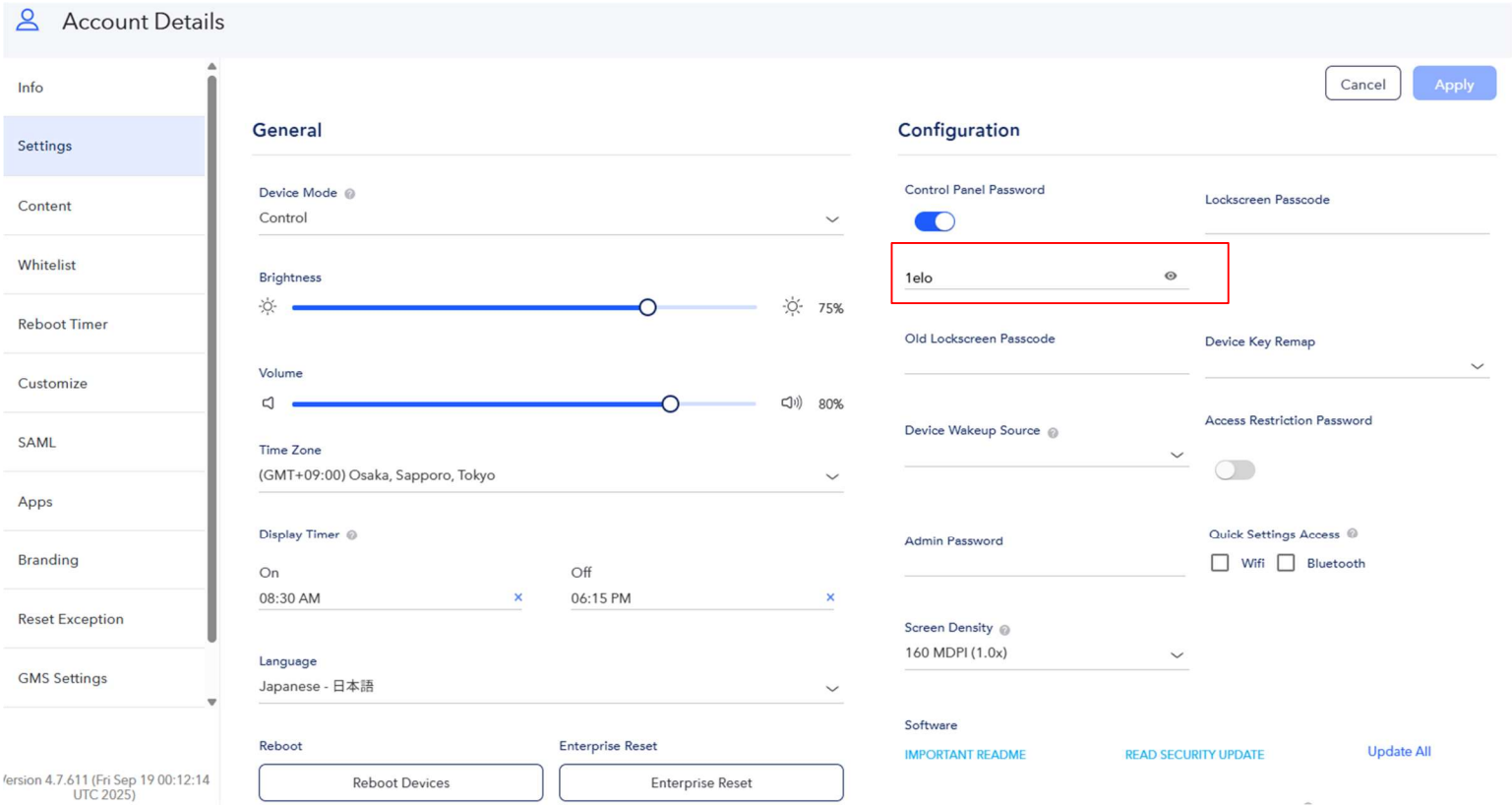
パスワード入力画面になるので、”Control Panel Password”を入力して、エンター・キーをタップします。

備考) ”Control Panel Password”は EloView アカアウント登録時に、配布されています。

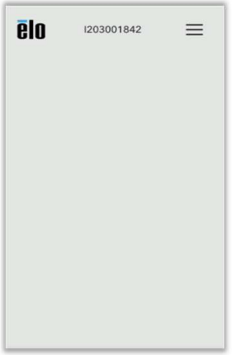
不明の場合は、EloView にログインし、右上に表示される アイコン右のアカウント名（例は TPS）をクリックし、2 行目に表示されるアカウント名（例は TPS）をクリックします。
表示される画面でアカウント名の下に表示されるギアマークをクリックした後に表示される、「Account Details」の画面内で 「Control Panel Password」で確認できます。



以下は「1elo」の例です。



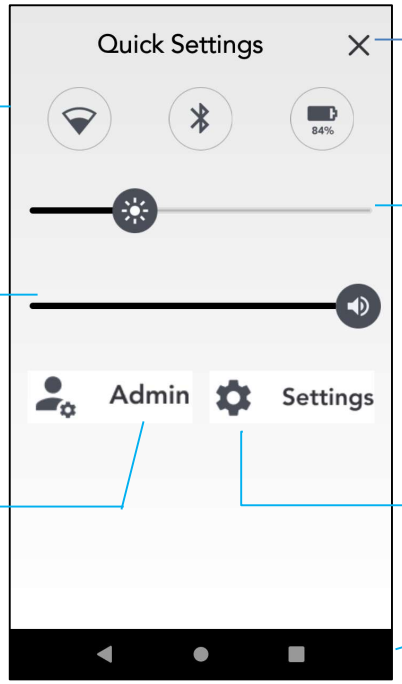
”Control Panel Password”を入力すると以下のような Elo ホーム画面が表示されます。



EloView クイック設定
“Quick Settings”

Elo Home クイック設定(Quick Settings)

クイック設定（デバイスの設定画面）にアクセスするには、Elo Home 画面の ☰ (3 ライン) メニューをタップしてください。右上隅にあります。



設定:
- Wi-Fi
- Bluetooth
  - アイコンを 1 回タップして、有効または無効にします。
  - アイコンを長押しして、設定にアクセスします。

終了

輝度
- スライダーバーを左または右に動かして、輝度レベルを調整してください。

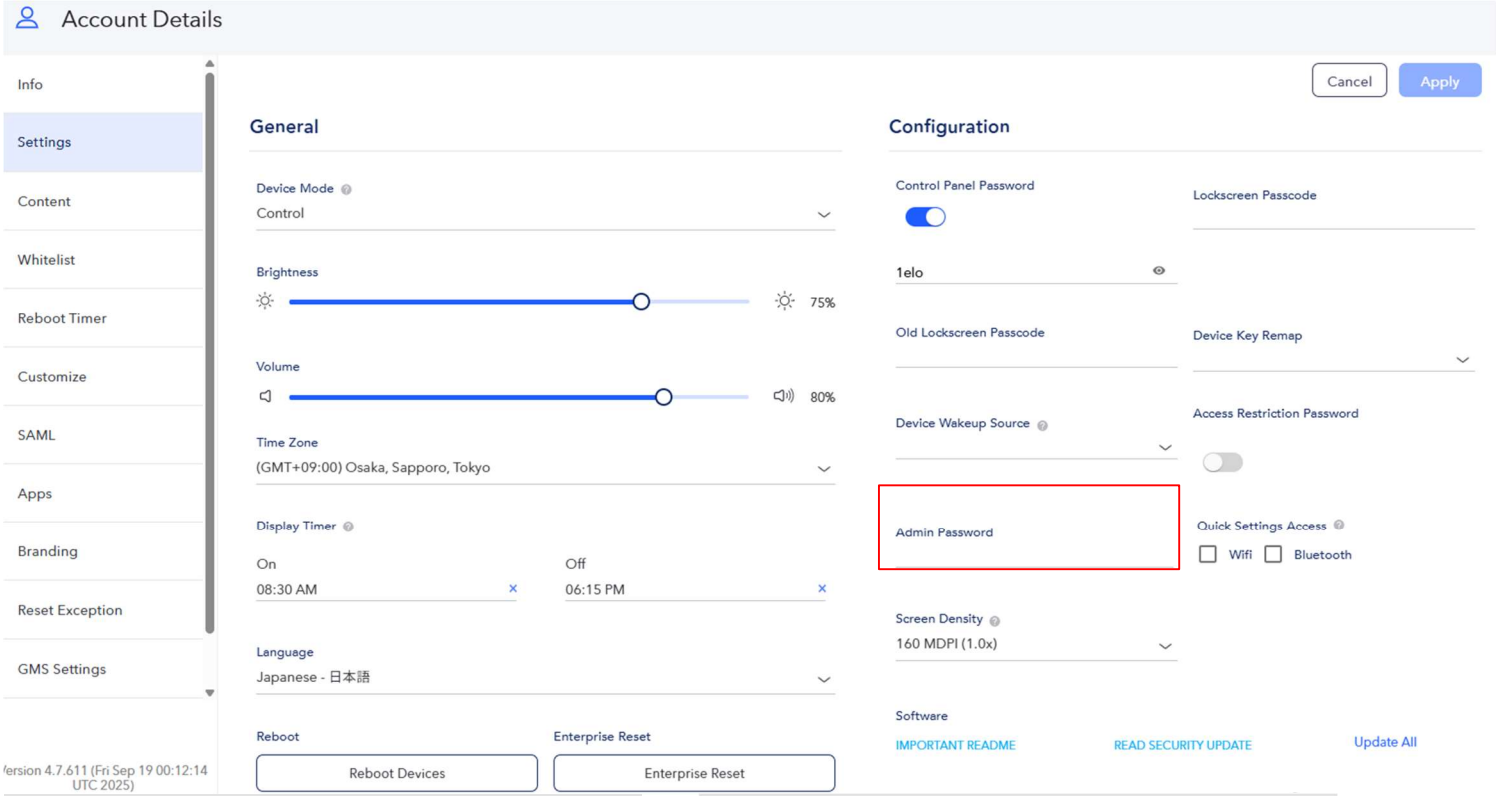
音量
- バーを左または右に動かして、音量を調整してください。

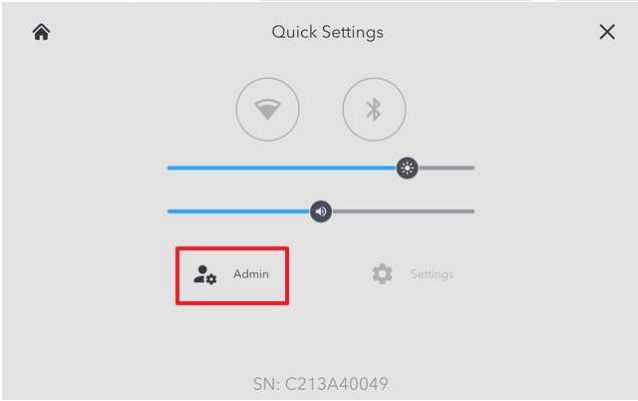
Admin にログイン後選択可能になる Android システム設定等に対する ショートカット

管理設定
Admin

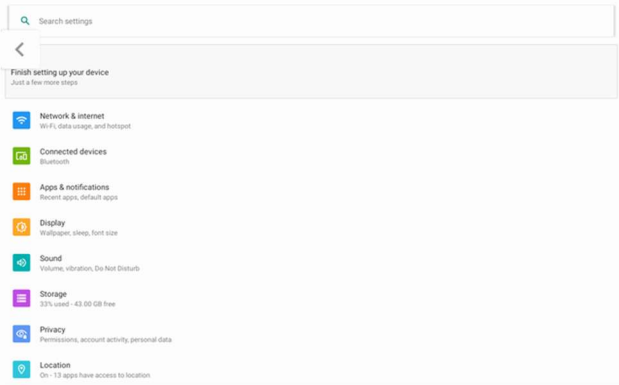
ナビゲーションバー

当初、Settings はグレーアウトしていますので、Active にするために 「Admin」をタップして、再度「Admin Password」を入力します。
備考)「Admin Password」を設定していない場合、「1elo」ですが、必要に応じて、「Admin Password」を設定して下さい。

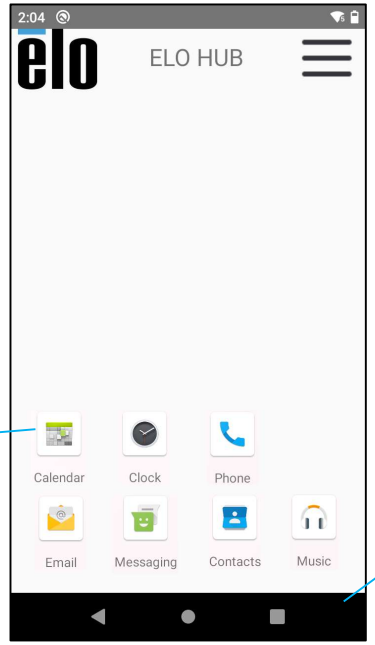




次に、Active になった Settings をタップすると、ポップアップメニューが表示されるので、一番上の「Android Settings」をタップすると、デバイスの設定画面が表示されますので、設定を行って下さい。(3 章参照)



”Multi App”モードの場合は Elo home 画面、以下のように、お気に入りのアプリケーションやウィジェットを配置することができます。



状態バー

ショートカットアイコン

ナビゲーションバー

ナビゲーションバー

最近使用したアプリケーション - 前の画面に戻ります。

ホーム - ホーム画面に戻ります。

戻る - 最近使用したアプリケーションの間を切り替えます。

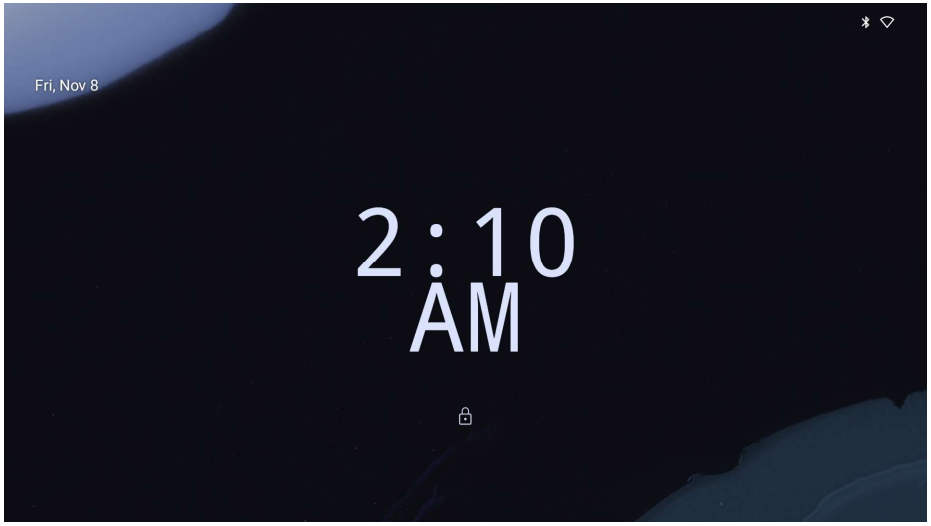
備考)ナビゲーションバーやホームボタンが表示されていない場合は、EloView の”Settings”の操作で、Android Navigation Bar や Home Button を操作して下さい。

以降 23 ページまでは GMS モードあるいは Android ホームモード用の記載です。

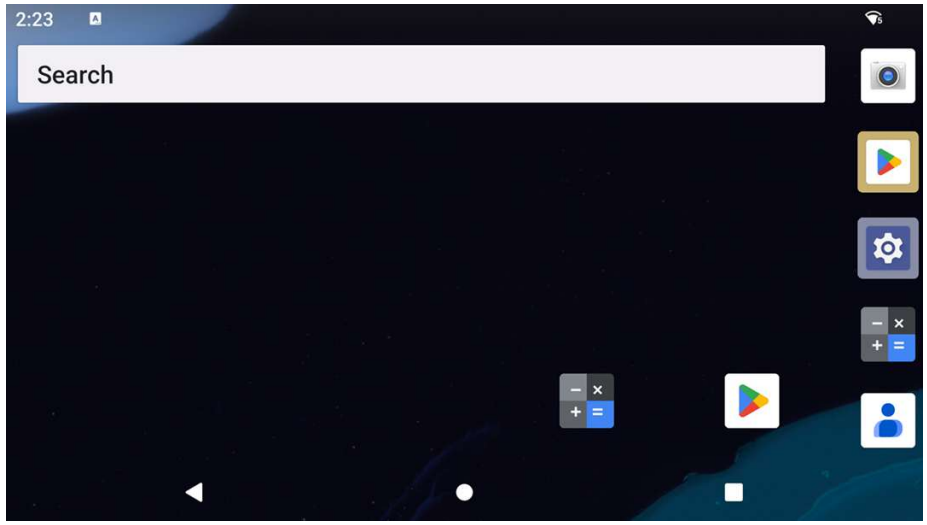
画面ロックおよびホーム画面 – GMS/Android

注意）図は、実際のコンピュータとは異なる場合があります。

ロック画面



ホーム画面



ホーム画面は、I 1 シリーズ 5.0 の操作開始ポイントです。ここに、お気に入りのアプリケーションやウィジェットを配置することができます。

- 画面を**ホーム画面**にロック解除する場合は、**ロック画面**を上にスワイプしてください。
  注: デフォルトセキュリティはスワイプです。詳細設定については、本マニュアルの「セキュリティ」のセクションを参照してください。
- 画面をロック解除する場合は、電源ボタンを 1 回押してください。

ナビゲーションバー

最近使用したアプリケーション - 前の画面に戻ります。

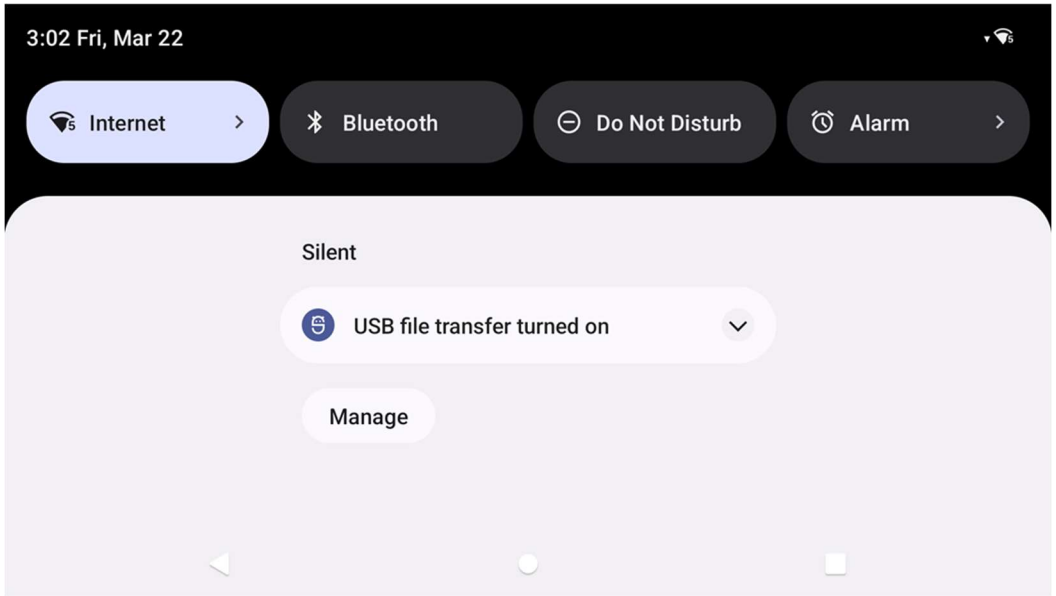
ホーム - ホーム画面に戻ります。

戻る - 最近使用したアプリケーションの間を切り替えます。

通知パネル

通知パネルを使用すると、設定ショートカットや通知アラートに素早くアクセスすることができます。

注意）図は、実際のコンピュータとは異なる場合があります。



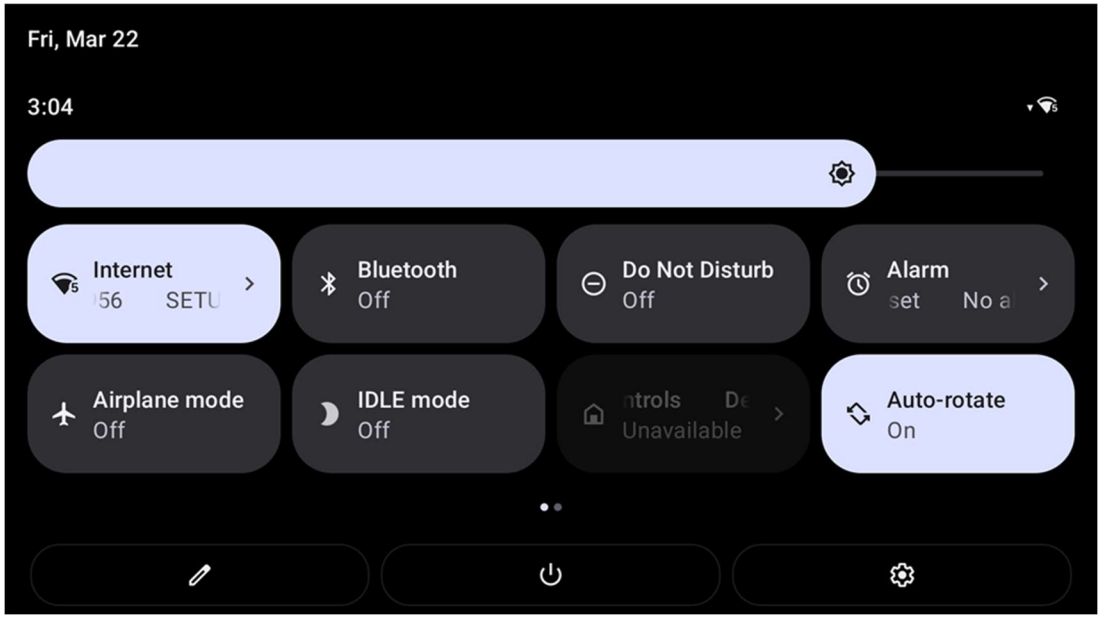
通知パネルを開く場合

- **ホーム画面**で、タッチスクリーンの上から下にスワイプしてください。
- 1 件の通知アラートを消去する場合は、通知を左から右に完全にスライドさせてください。
- すべての通知を消去する場合は、**「Clear (消去)」**をタップしてください。
- 通知アラートをカスタマイズする場合は、通知を左または右に半分までドラッグしてから、⚙ 設定をタップしてください。
- 終了する場合は、**ナビゲーションバー**機能をタップするか、通知アラートメニューを上にスワイプしてください。

クイックアクセスパネル

アクセスパネルを使用すると、頻繁に使用する設定、輝度、システム設定へのショートカットに素早くアクセスすることができます。

注意）図は、実際のコンピュータとは異なる場合があります。



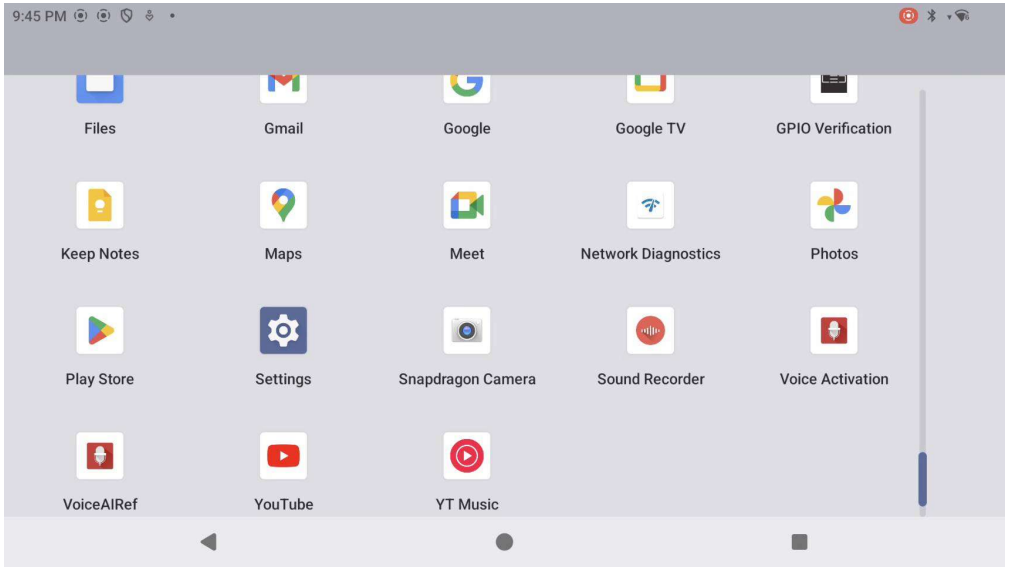
フルクイックアクセスパネルを開く場合

- **ロック画面**で、タッチスクリーンの上から下にスワイプしてください。
- **ホーム画面**で、2 本の指を使って、タッチスクリーンの上から下にスワイプしてください。
- 通知パネルが開いている場合は、**クイック設定バー**から下にスワイプしてください。
- 追加のショートカットアイコンの場合は、画面を右から左にスワイプしてください。
- 終了する場合は、**ナビゲーションバー**をタップしてください。

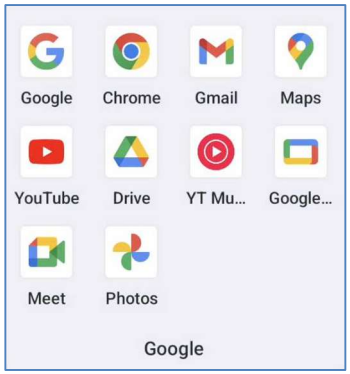
アプリケーションドロワおよび Google アプリケーション

アプリケーションドロワは、システム設定を含むデバイスにインストールされているすべてのアプリケーションを含むメニューです。これは、インストールされているすべてのアプリケーションが含まれており、カスタマイズできないため、ホーム画面とは異なります。

注意）図は、実際のコンピュータとは異なる場合があります。



Google アプリケー



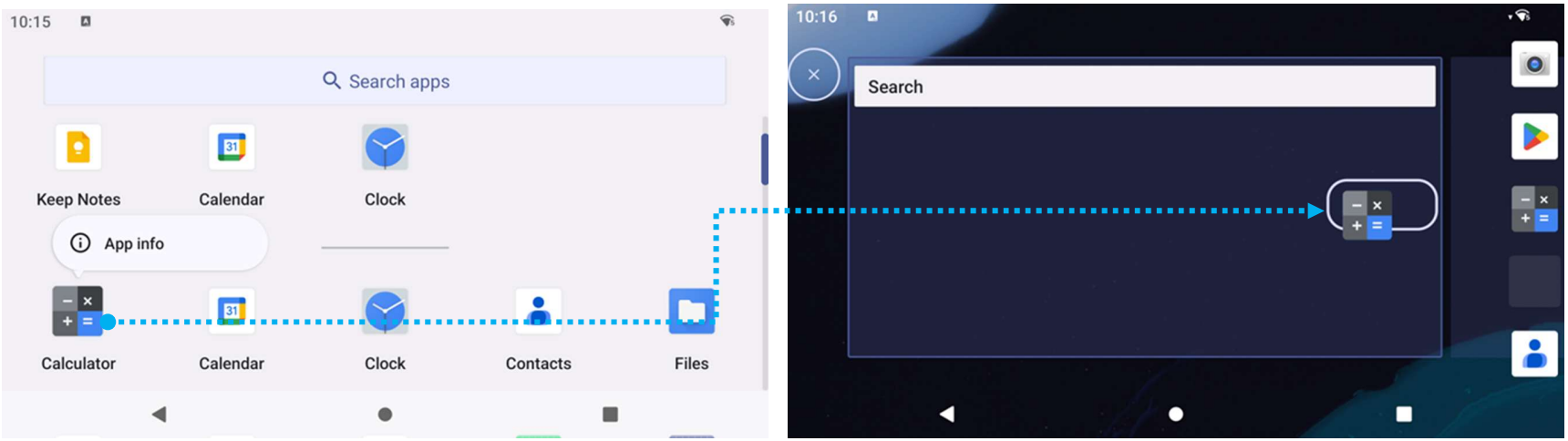
アプリケーションドロワ (マネージャ) を開く場合

- **ホーム画面**で、**ナビゲーションバー**を上にスワイプしてください。
- アプリケーションを開く場合は、1 回タップしてください。
- **アプリケーションドロワ**から終了する場合は、ナビゲーションバーをタップするか、下にスワイプしてください。

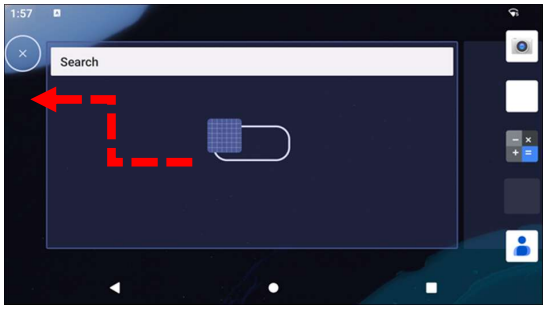
ホーム画面に対するショートカットアイコンをカスタマイズし、追加する

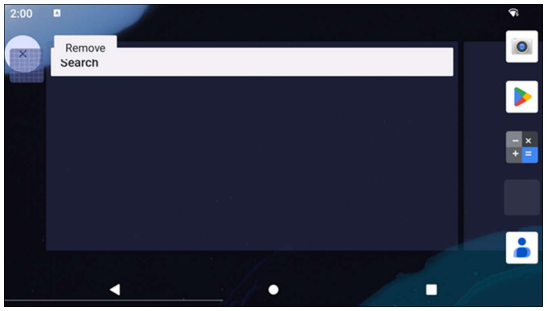
注意）図は、実際のコンピュータとは異なる場合があります。

- **アプリケーションドロワ**で、アプリケーションまたは (アイコン) をプレスアンドホールドし、アイコンをドラッグして、アプリケーションを**ホーム画面**に移動させてください。
- アイコンを新しい場所にドラッグして、離してください。



- キャンセルする場合は、アイコンを**「X Cancel (X キャンセル)」**にドラッグしてください。
- ショートカットアイコンをホーム画面から削除する場合は、アイコンをプレスアンドホールドしてから、**「X Remove (X 削除)」**にドラッグしてください。
- アプリケーションをアンインストールする場合は、アイコンをドラッグアンドホールドしてから、**「Uninstall (アンインストール)」**にドラッグしてください。





3 章 システム設定

Android システム設定メニューを使用すると、装置のほとんどの設定を完了することができます。たとえば、新しい Wi-Fi または Bluetooth 接続の確立、サードパーティ製オンスクリーンキーボードのインストール、システムサウンドおよび画面輝度の調整が含まれます。

ネットワークとインターネット

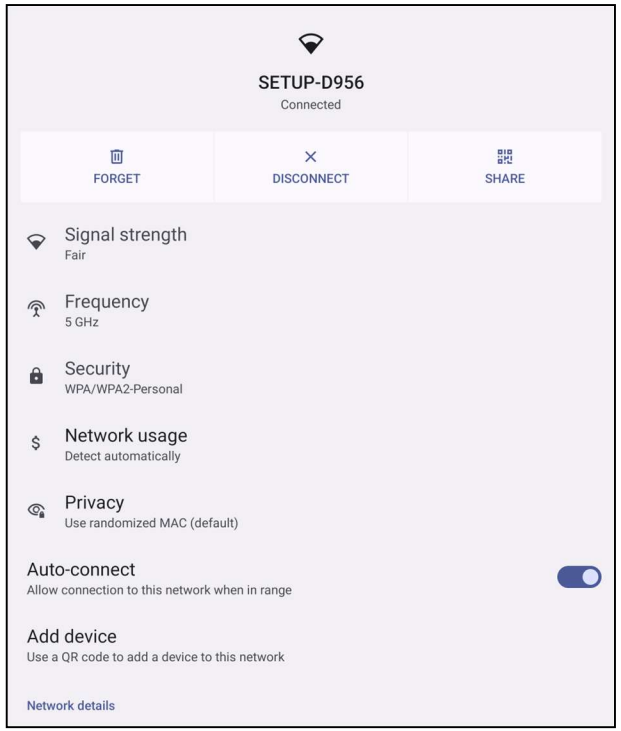
ネットワークおよびインターネットアプリケーションを使用すると、Wi-Fi、機内モード、モバイルプラン、テザリング、データサーバー、VPN、DNS の詳細設定にアクセスすることができます。

ネットワークおよびインターネットを設定する場合は、「Settings (設定)」→ [Network & Internet (ネットワークとインターネット) → に移動してください。

Internet（WLAN）

- 「**Internet (インターネット)**」をタップします。
- 「**WLAN**」をタップして を有効にします。
- リストから、ワイヤレスネットワークを選択してください。
- プロンプトが表示されたら、ネットワークパスワードを入力してください。
- 「**Connect (接続)**」をタップしてください。

ネットワークの詳細情報 (IP アドレス、セキュリティ、周波数、詳細) を追加する場合は、ネットワークの 設定をタップしてください (例: SETUP_D956)。



QR コードを使用して Wi-Fi に参加する場合

- 保存された Wi-Fi のリストを、下にスクロールして、 + Add network をタップしてください。
- 「Add network (ネットワークの追加)」の右側の (QR コード) アイコンをタップしてください。
- ファインダーを別の装置の QR コードの上に置いてください。

Network の詳細設定

- 保存された Wi-Fi のリストを、下にスクロールして、「Network preferences」をタップしてください。
- 「WLAN frequency band」、「」Enable WLAN DFS」など選択して、設定して下さい。

接続されたワイヤレスネットワークを切断する場合

- コネクテッドデバイスの 設定をタップしてください。
- FORGET (破棄) アイコンをタップして、切断してください。

イーサネット LAN (Gigabit)

注: I 1 シリーズ 5.0 をイーサネットに接続するには、LAN ケーブルを RJ45 ジャックに接続するだけです。

機内モード

これにより、すべてのワイヤレス伝送機能が無効になります。これには、Wi-Fi、Bluetooth が含まれます。

- を有効にする場合は、**「Airplane mode (機内モード)」**をタップしてください。

ホットスポットとテザリング

Wi-Fi ホットスポット

この機能は、Wi-Fi を使用して、インターネットネットワーク接続を別の装置と共有するための機能です。

注: I 1 シリーズ 5.0 を Wi-Fi に接続してください。*本ユーザーマニュアルの「ネットワークとインターネット接続」を参照してください。*

- **「WLAN hotspot (WLAN ホットスポット)」**をタップしてください。
- トグルをタップして、オン に切り替えてください。
- QR コードをタップしてください。
- QR コードは、別の装置でパスワードをスキャンして、接続しやすくするためのものです。
- パスワードを手動で入力する場合は、**「Hotspot password (ホットスポットパスワード)」**をタップしてください。

Bluetooth テザリング

この機能は、Bluetooth を使用して、インターネットネットワーク接続を別の装置と共有するための機能です。

注: 最初に Bluetooth で I 1 シリーズ 5.0 から別の装置または PC にペアリングしてください。*本ユーザーマニュアルの「コネクテッドデバイス → Bluetooth」を参照してください。*

- **「Hotspot and tethering (ホットスポットとテザリング)」**をタップしてください。
- 有効 にする場合は、**「Bluetooth tethering (Bluetooth テザリング)」**をタップしてください。

コネクテッドデバイス

コネクテッドデバイスアプリケーションを使用すると、Bluetooth 装置をペアリングすることができます

設定する場合は、「Settings (設定)」→「Connected devices (コネクテッドデバイス)」→ に移動してください

新しいデバイスを追加する場合

追加するデバイスを起動後、「Pair new device」をタップし、追加するデバイスのアイコンをタップし、選択して下さい。

ペアリングされた Bluetooth 装置をペアリング解除する場合

- **「Saved Devices」**から、解除するデバイスを選択します。
- デバイスの 設定をタップしてください
- 設定メニューで、Forget を選択して下さい。（一時的な接続停止の場合は、Disconnect を選択して下さい。）

印刷

注: I1 シリーズ 5.0 とプリンターを同じネットワークに接続されていることを確認してください。

- **「Connection preferences (優先接続)」** をタップしてください。
- **「Printing (印刷)」**をタップしてください。
- **「Default Print Service (デフォルト印刷サービス)」**をタップしてください。
- トグルをタップして、オン に切り替えてください。
- 3 ドットメニューをタップしください。
- **「Add printer (プリンターの追加)」**をタップしてください。

PoE 電源マネージャ (PoE power manager)

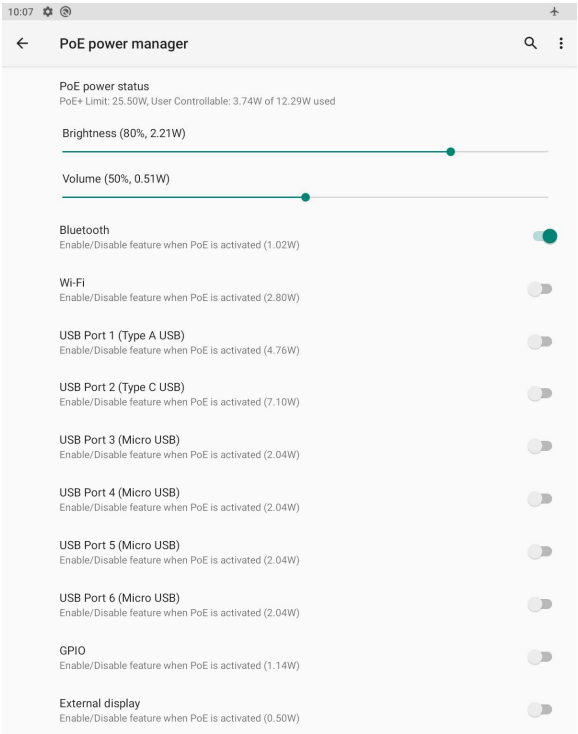
パワー・オーバー・イーサネットが使用されている場合、PoE 電源マネージャを使用すると、使用可能な機能を有効または無効にできます。

(PoE アダプタが装着されていない場合は DC power manger が表示されます。)

パワー・オーバー・イーサネット設定を開く場合は、Settings (設定) -> Connected devices (接続先デバイス)-> Connection preferences (接続設定) → PoE power manager (PoE 電源マネージャ) へ進んでください。

注:

1. PoE と DC ジャックから同時に電源を供給しないでください。
2. 51W の電力受信が検出されると、POE 電源管理設定ページは表示されません。
3. PoE ハブは、使用される PoE アダプタが PoE++(IEEE 802.3bt) 対応品の場合は、PoE++(IEEE 802.3bt)対応のスイッチングハブを推奨します。
   PoE (IEEE 802.3af)は最小限の状態でシステムに電力を供給するもので、使用はお勧めしません。
   PoE+(IEEE 802.3at)の場合、デバイス機能(下表)はデフォルトで無効になりますが、表示やタッチ動作は可能です。
   注意)PoE++対応ハブを用いても、使用される PoE アダプタが PoE+対応品の場合は、PoE+の仕様で動作します。また、PoE アダプタが PoE+対応品の場合は、PoE++対応ハブを用いても、PoE+の仕様で動作します。



PoE+ハブあるいはアダプタ	仕様	備考
Bluetooth	有効	
WiFi	無効	
USB 3.0 タイプ A	無効	
USB 3.0 タイプ C	無効	
USB 周辺機器ポート	無効	
GPIO	無効	
外部ディスプレイ	無効	
PoE++ハブ及びアダプタ	**仕様**	
Bluetooth	有効	
WiFi	有効	
USB 3.0 タイプ A	有効	
USB 3.0 タイプ C	有効	PD 対応(15W まで)
USB 周辺機器ポート	有効	
GPIO	有効	
外部ディスプレイ	有効	

アプリ

アプリケーションを管理する場合は、「Settings (設定)」→ [Apps (アプリ)」に移動してください。

All Apps の表示
Default apps の表示
Screen Time の表示
Unused apps の表示
Special app access の表示

通知

通知設定は、どのアプリケーションが通知を送信し、通知がどのように警告するかを設定して、アプリケーションアラートを合理化するための設定です。

アプリケーションと通知を管理する場合は、「Settings (設定)」→ [Notifications (通知)」に移動してください。

通知の設定

- 「App notifications」をタップしてください。
- 「Most recent」部をタップし、表示されたメニューから「All apps」をタップしてください。
- 設定するアプリ(例: Chrome)のアイコンをタップしてください。(通知に非対応のアプリもあります)
- 「All Chrome notifications」右のトグルをタップして、オン に切り替えてください。

通知の設定の解除

- 設定時と同様に、トグルをオフして下さい。

備考)アプリのアイコンをタップすると「App info」が表示されます。

ストレージ

この機能により、ストレージスペースの空き領域を増やすことができます。ストレージマネージャは、バックアップされた写真や動画を装置から削除します。

ストレージを管理する場合は、[Settings (設定)」→「Storage (ストレージ)」→ に移動してください。

ストレージマネージャ

- 有効 または無効 にする場合は、**「Storage manager (ストレージマネージャ)」をタップしてください。**
- 写真や動画を削除する場合は、選択し、表示に従って、ファイルを削除して下さい。

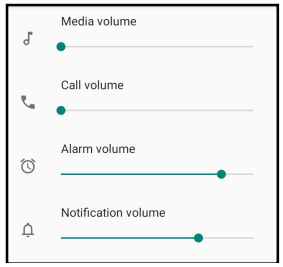
サウンド

オーディオ、振動、Do not Disturb (応答不可) 機能を管理するアプリケーションです。

設定を変更する場合は、「 Settings (設定)」→「Sound (サウンド)] → に移動してください。

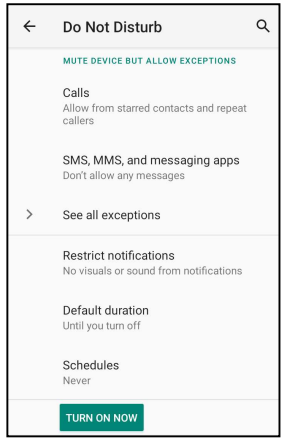
音量

- 次のサウンドの音量を上げ下げする場合は、スライダーを左または右にスライドさせてください。



応答不可

- **「Do not Disturb (応答不可)」**をタップしてください。
- **「TRN ON NOW (今すぐオンにする)」**をタップして、「Do not Disturb (応答不可)」を有効にしてください。
  - 設定を管理する場合は、管理する機能をタップして、画面上の指示に従い、設定を完了してください。



- 無効にする場合は、「**TURN OFF NOW (今すぐオフにする)**」をタップしてください。

オーディオポリシー

- オーディオ出力ポートを選択します。
- デフォルトは自動です

Live Caption

- 機能を使用する場合、「Use Live Caption」右のトグルを 有効 にしてください。

ディスプレイ

ディスプレイアプリケーションは、Auto idelmode や画面の表示設定を管理します。

表示設定を変更する場合は、「Settings (設定)」→「Display (表示)」→に移動してください。

自動アイドルモード

- **「Auto idle mode (自動アイドルモード)」**をタップして、有効 または無効 にしてください。

輝度レベル

- **「Brightness level (輝度レベル)」**をタップしてください。
- スライダーバーを左または右に動かして、画面の輝度を調整してください。

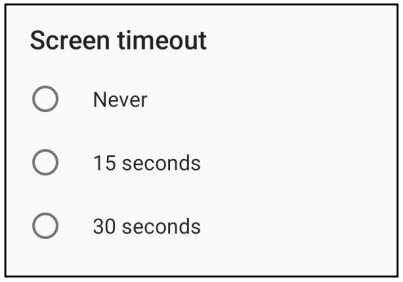
Lock screen

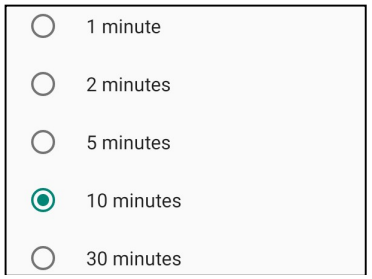
- ロックした場合の表示内容等の設定が選択できます。

Screen timeout

「Screen timeout」 が選択できます。

- **「Screen timeout (画面タイムアウト)」**をタップしてください。
- 次のオプションから、時間制限を選択してください。





ダークテーマ

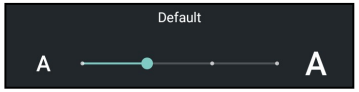
- 画面テーマをダーク (黒色) またはライト (白色) の間で切り替える場合は、有効 にするか、無効 にしてください。

Display size and text

- 「Font size」調整、「Display size」調整、「Bold text」選択、「High contrast text」選択　が可能です。

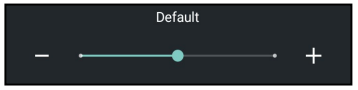
Font size

- **「Font size (フォントサイズ)」**をタップしてください。
- スライダーバーを左または右に動かして、テキストサイズを調整してください。



Display size

- **「Display size (ディスプレイサイズ)」**をタップしてください。
- スライダーバーを左または右に動かして、画面サイズを調整してください。



その他の選択の場合は、有効 にするか、無効 にしてください。

Night Light

この機能は、画面を薄黄色に変えます。これにより、画面を見やすくし、暗い照明で読みやすくします。

- 設定する場合は、**「USE Night Light」**右のトグルを、 有効 にして下さい。
- 強度を調整する場合は、スライダーバーを右または左に動かしてください。

- 無効にする場合は、**「TURN OFF NOW (今すぐオフにする)」**をタップしてください。

時間スケジュールのカスタマイズ

- **「Schedule (スケジュール)」**をタップしてください。
- **「Turn on at custom time (カスタム時間をオンにする)」**を選択してください。
  - **「Start time (開始時間)」**をタップして、時間 (例: 午後 10 時) を設定してください。
    - **「OK」** をタップして、実行してください。
  - **「Enter time (終了時間)」**をタップして、時間 (例: 午前 6 時) を設定してください。
    - **「OK」** をタップして、実行してください。

時間スケジュールを無効にする場合

- **「Schedule (スケジュール)」**をタップしてください。

- 「**None (なし)**」をタップしてください。

Colors

- 「Natural」、「Boosted」、「Adaptive」から選択が可能です。
  選択の場合は、有効 にするか、無効 にしてください。

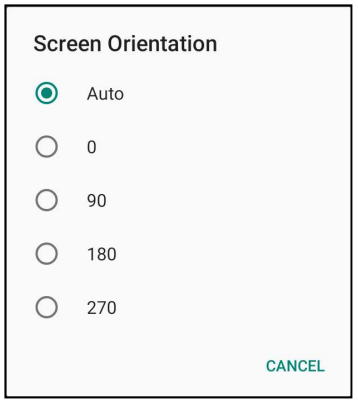
Auto-rotate screen

「**Auto-rotate screen (自動画面回転)**」をタップして、有効 にするか、無効 にしてください。

Screen rotate

「Auto」、「0」、「90」、「180」、「270」から選択できます。

- 選択する「**Screen Orientation (画面の向き)**」をタップしてください。
- 次のオプションから、向きを選択してください。



Screen wake up

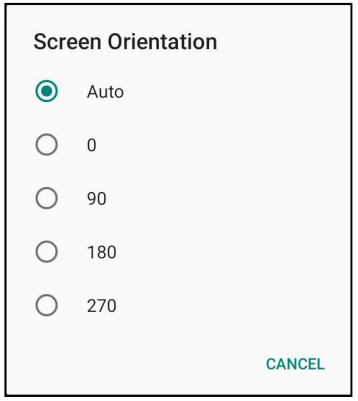
- 有効 にするか、無効 にしてください。

Screen saver

- スクルーンセーバーを使用する場合は、右のトグルを有効 に変更して下さい。
- 「**When to start**」を変更する場合は、タップして、設定を変更してください。
- スクリーンセーバーの表示内容を変更する場合は「Clock (クロック)」、「Colors (カラー)」、「Photo Frame (フォトフレーム)」、「Photo Table (フォトテーブル)」から選択してください。

External Screen Orientation

- 「**External Screen Orientation (外部画面の向き)**」をタップして、2 番目の画面の向きを変更します。
- 次のオプションから、向きを選択してください。



Docked display

拡張ステーション等に接続した場合の、ロック状態を選択できます。

External Screen Scale

外部接続用モニター出力のアスペクト比を 「Normal」、「Strech」から選択できます。

Touch through mode(タッチスルーモード)

- トグルスイッチを使用して、タッチスルーモードを有効 にするか、無効 にしてください。
- タッチスルー(ガラス越しのタッチ)の厚みは、最大 6mm で、有効時は最大 2 点同時タッチになります。

画面密度

- 「160 MDPI」 、「240 HDPI」、「320 HDPI」、「480 HDPI」、「640 HDPI」から選択できます。

備考)Web アプリケーションなどの表示時に、表示するサイズ（解像度）が希望と一致していない場合は、設定を変更してみてください。（画面サイズ（論理）が、画面サイズ（物理）と一致していない場合は、希望の表示サイズにならない場合があります）

Wallpaper

- 「**Wallpaper (壁紙)**」をタップしてください。
- 次のオプションから、壁紙を選択して、設定してください。
  - Live Wallpapers (ライブ壁紙)
  - Photos
  - Wallpaper ＆style

Accessibility(ユーザー補助)

Accessibility は、デバイスを制御する大型オンスクリーンメニューです。表示、オーディオ、オンスクリーンテキストなどを制御することができます。

設定を変更する場合は、「 Settings (設定) → 「Accessibility (ユーザー補助)」に移動してください。

- メニューから、設定を変更する機能を選択してください。
- TalkBack
  - 有効にすると、装置を見なくても装置を使用するためのフィードバックが提供されます。
- Select to Speak
  - 有効にすると、クリックされたときにテキストワードが読み上げられます。
- Text-to-speech 出力
  - テキストを音声に変換します。
  - 言語、発話速度、ピッチを変更するオプションもあります 。
- 有効 または無効 にする場合は、機能をタップしてください。
- スライダーバーを調整する場合は、スライダーを右または左にドラッグしてください。

- その他の設定については、機能をタップして、画面上の指示に従って、設定を完了してください。

Security & privacy

セキュリティとプライバシーのアプリケーションは、アプリのセキュリティ、デバイスのロック、および許可を管理します。

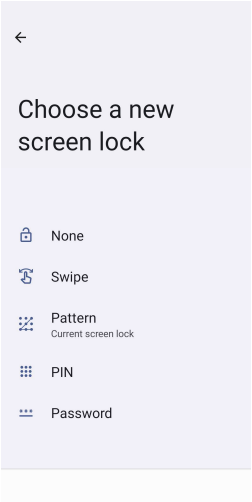
許可を管理する場合は、「Settings (設定)」→「Security & privacy」→ に移動してください。

アプリのセキュリティ

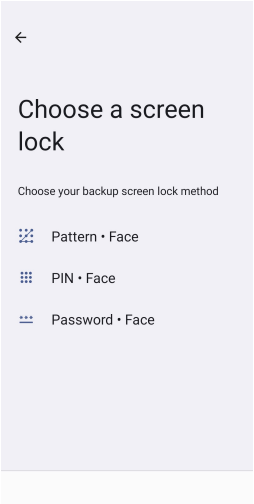
- 「App Security (アプリのセキュリティ)」をタップします。

デバイスのロック解除

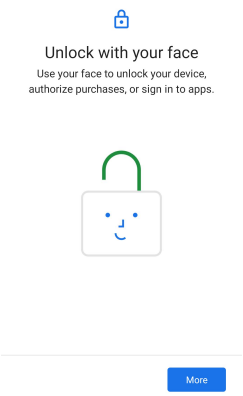
- 「Device Unlock (デバイスのロック解除)」をタップして、画面ロックや顔認証ロック解除を管理します。
- 画面ロック
  - 新しい画面ロックを選択します



  - 指示に従って画面ロックを設定します
- 顔認証ロック解除
  - 画面ロックを選択します



- 顔認証の準備をする



- 画面の指示に従って顔認証ロック解除を設定します

アカウントのセキュリティ

- 「Account Security (アカウントのセキュリティ)」をタップします
- セキュリティチェックとパスワードチェックを設定します。

デバイスファインダー

- 「Device Finders (デバイスファインダー)」をタップします。
- **Find My Device (デバイスを探す)** を設定するには、「Find My Device (デバイスを探す)」の使用を有効にします

- **Unknown tracker alerts (不明なトラッカーアラート)** を設定するには、「Allow alerts (アラートを許可する)」を有効にします

システムとアップデート

- **「Systems & updates (システムとアップデート)」**をタップします
- システムのアップデートとバックアップを設定します

プライバシー

- プライバシーアプリケーションでは、各アプリケーションに付与する権限を管理できます。

許可マネージャ

これは、ストレージ、スマートフォン、位置情報の使用などの許可を管理するアプリです。

- アプリに対する許可を管理する場合は、**「Permission manager (許可マネージャ)」**をタップしてください。
- 許可マネージャのメニューで、管理する許可のタイプ (**例: カメラ**) をタップしてください。
- アプリの許可を変更するには、アプリをタップして権限設定を選択します
- 許可設定を変更するには、それをタップし、**「Allow (許可)」**または**「Don't allow (許可しない)」**を選択します。
- 選択できる可能性

All the time (常に): 位置情報のみ。アプリは、ユーザーがアプリを使用していないときでも、いつでも許可を使用できます。
Allow only while using the app (アプリの使用中のみ許可): アプリは、ユーザーがそのアプリを使用しているときのみ許可を使用できます。
Ask every time (毎回尋ねる): アプリを開くたびに、許可を求めるメッセージが表示されます。アプリの使用が完了するまで、許可を使用できます。
Don't allow (許可しない): アプリを使用している場合でも、アプリは許可を使用できません。

プライバシーダッシュボード

- これは、最近許可を使用したアプリを表示します

広告

- 広告の表示に使用されるデバイスデータを管理します。

位置情報に関するデータ共有の更新

- 位置情報を共有する方法が変更されたアプリを確認します

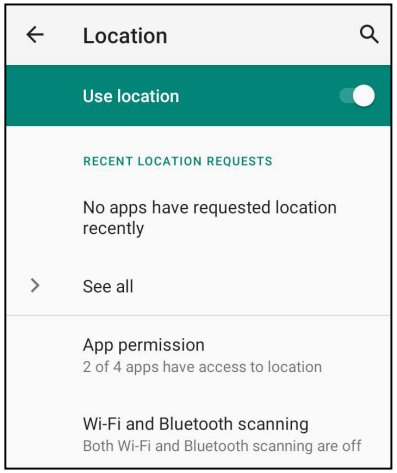
その他のセキュリティとプライバシー

アプリのピン留めやロック画面での通知など、追加のセキュリティとプライバシー設定をサポートします。

Location(位置情報)

位置情報設定を変更する場合は、「 Settings (設定)」→「Location (位置情報)」→ に移動してください。

- **「Location (位置情報)」**をタップしてください。
- 有効または無効にする場合は、**「Use location (位置情報の使用)」**右のトグルを、有効 にしてください。



- 最近位置情報を要求したアプリケーションについては、**「See all (すべての表示)」**をタップしてください。
- 許可を更新する場合は、**「App location permission (アプリ許可)」**をタップしてください。

- Wi-Fi ネットワークをスキャンする場合は、「**WLAN scanning**」右のトグルを有効にしてください。

Safety & emergency

Emergency SoS などを設定できます・

Passwords & account

アカウントを設定する場合は、「 Settings (設定)」 → [Passwords & accounts 」に移動してください。

- アカウントを設定する場合は、「**Account (アカウント)**」をタップしてください。
- 「**+ Add account (+ アカウントの追加)**」をタップしてください。
- メールアカウントを入力してください。
- 追加するアカウントタイプ (**PERSONAL - POP3 または PERSONAL – IAMP**) を入力してください。
- 画面上の指示に従って、設定を完了してください。

デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロール

- デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロールは、ここで利用できます。

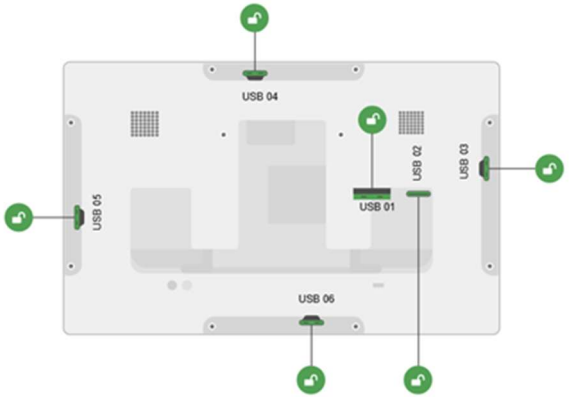
Google

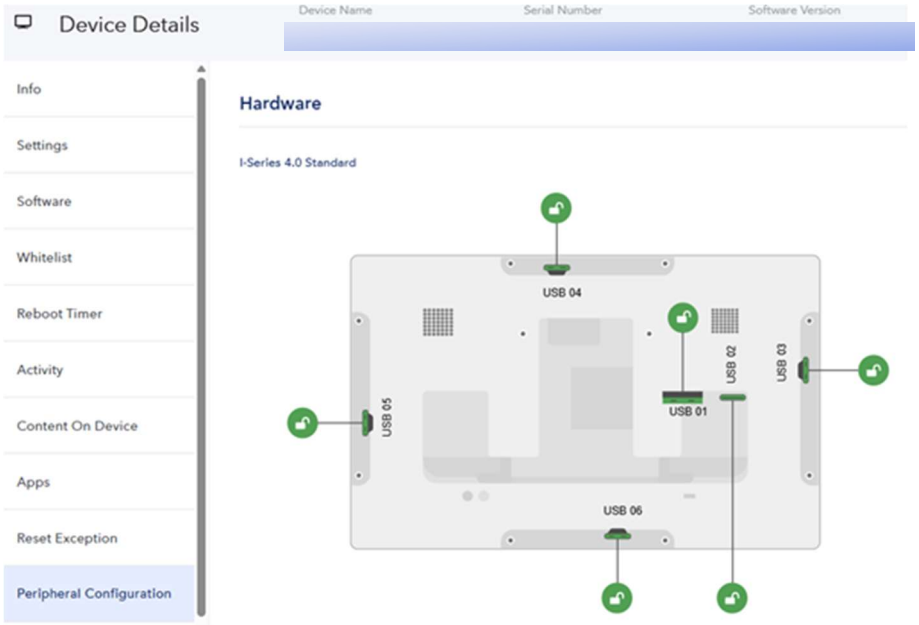
- Google service にサインインできます。

Elo setting

- USB ポートの設定、WebView HW へのアクセス設定などができます。

  USB ポートは、鍵アイコンをタップして、Disable/Enable を選択できます。(左図)
  備考)　EloView 経由で、デバイスの Peripheral Configuration でも設定は可能です。（右図）





備考)Web アプリを使用される場合は、WebView　HW を Enable にして下さい。WebView がコンテンツを表示する際に、動作がスムーズになります。

システム

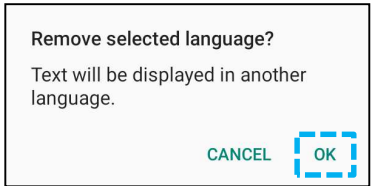
設定を変更する場合は、「Settings (設定)」→「System (システム)」→に移動してください。

言語

- 言語を変更する場合は、「**Languages (言語)**」をタップしてください。
- 「**Language (言語)**」をタップしてください。
- 「**+ Add a language (+ 言語の追加)**」をタップしてから、言語のリストから、追加する言語を選択してください (例: Espanol)。

- 言語を選択した後、 3 ドットメニューをタップしてから、「**Remove (削除)**」をタップしてください。
- 言語をたとえば、English (英語) から Espanol (スペイン語) に変更する場合は、English (英語) をタップしてから、 をタップしてください。

- 「**OK**」をタップして、選択した言語を削除してください。



Keyboard

- On-screen keyboard が選択できます。

ジェスチャー

- 「Gestures (ジェスチャー)」をタップしてください。

Quickly open camera

- **「Quickly open camera」**を有効 にしてください。

Navigation mode

- **「Gesture navigation」**か**「3-button navigation」**を選択して下さい。

Press & hold power button

- **「Gesture navigation」**か**「3-button navigation」**を選択して下さい。

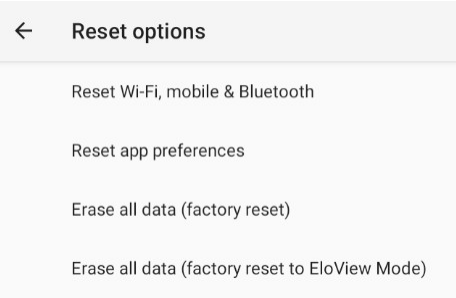
日時

- **「Date & Time (日時)」**をタップしてください
- **「Time Zone」**をタップして、「Region」で、「Japan」を選択してください。

Reset options

オプションのリセット

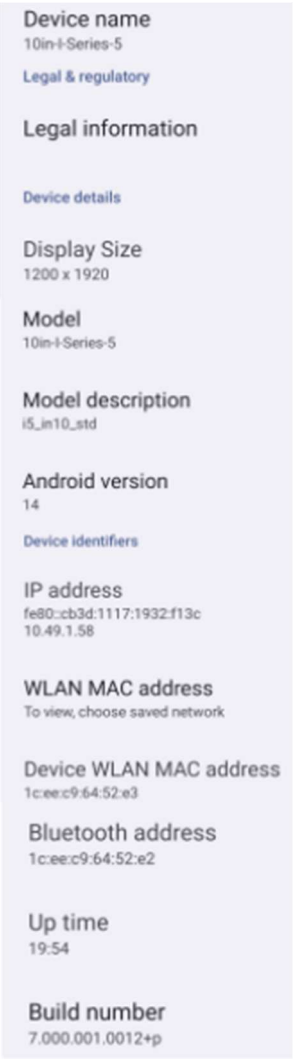
- リセットする次のオプションを選択する場合は、「Reset options (オプションのリセット)」をタップしてください。
- リストから、リセットする項目を選択してから、タップして実行し、画面上の指示に従ってください。



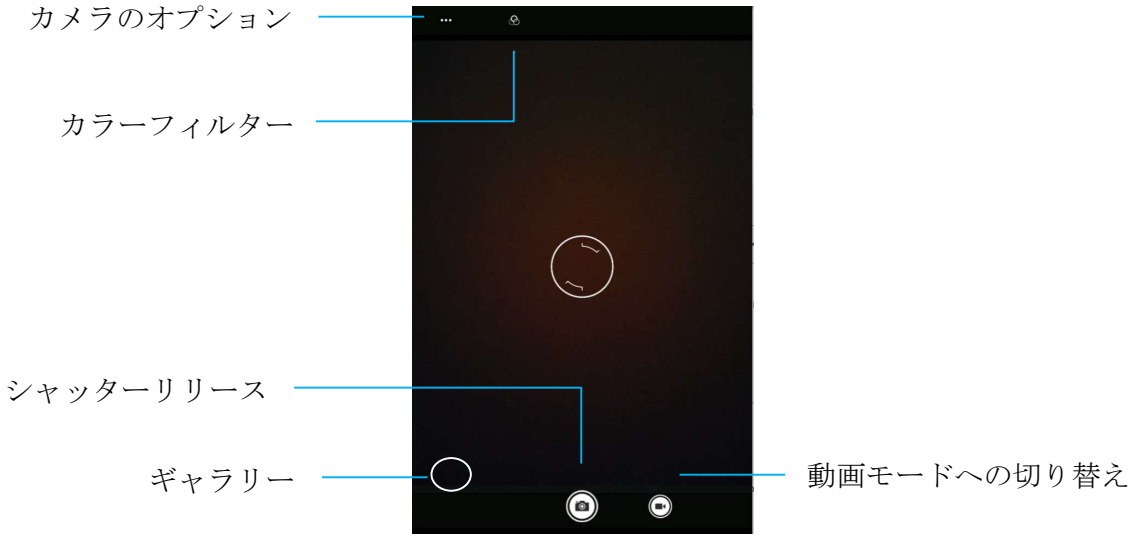
About device

デバイスの特定の情報を表示します。

詳細を表示・変更する場合は、「Settings (設定)」→「About tablet (タブレットについて)」に移動します

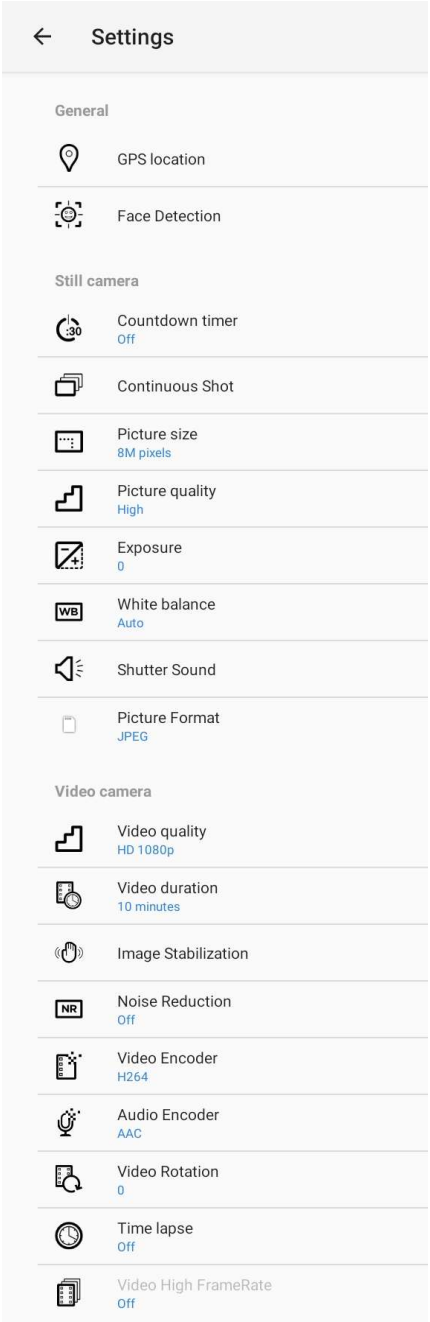


カメラアプリケーション (Snapdragon) について



スイッチ - カメラを動画に切り替えます
カメラオプション - 撮影するシーンに最も適合する露出設定を選択します。つまり、シーンの光量です。ここから HDR モードを有効にできます。
ギアヘッドアイコンをクリックして利用できる他のすべてのオプションは、以下の表に一覧表示されています。
シャッターリリース - 写真を撮影します。
ギャラリー – 撮影した写真を表示します。

詳細設定



- GPS の位置情報が保存されます
- 顔が検出されます
- カウントダウンタイマーは、オフ、2 秒、5 秒、10 秒をサポートしています
- 連続撮影を行います
- 画像サイズを変更できます。
- ユーザーが出力画質を選択できるようにします
- 露出を変更する機能
- ホワイトバランスの制御を可能にします（自動、白熱灯、蛍光灯、昼光、曇り）
- シャッター音を有効または無効にします
- 画像形式（JPEG または HEIF）の制御を可能にします

- 動画品質の制御を可能にします。（1080p はネイティブ解像度です）
- 動画の撮影時間を制御できます
- ソフトウェアによる手ぶれ補正を行います
- 動画撮影時に発生するノイズを低減します。
- 動画エンコーダの制御を可能にします
- 音声エンコーダの制御を可能にします
- さまざまな間隔（最大 24 時間）でタイムラプスを許可します
- 動画の高フレームレート（FPS）を有効にできます。（タイムラプスモードでは使用できません）

写真撮影および動画撮影

- 「Snapdragon camera (スナップドラゴンカメラ)」アプリケーションをタップして、デジタルカメラにアクセスしてください。
- カメラ設定および動作設定を変更する場合は、「機能」を参照してください。
- I1 シリーズ 5.0 の左下隅にあるスイッチから、次のオプションのいずれかを選択してください。

パノラマの場合は、Panorama (パノラマ) アイコンをタップしてください。

- パノラマ写真を撮影する場合は、panorama shutter (パノラマシャッター) アイコンをタップしてください。
- 装置をゆっくり移動させて、パノラマ写真を撮影してください。
- 完了したら、stop (停止) アイコンをタップしてください。

動画を撮影する場合は、Video (動画) アイコンをタップしてください。

- 動画を記録する場合は、capture (キャプチャ) アイコンをタップしてください。
- 撮影中に音声を消音または消音解除する場合は、microphone (マイク) アイコンをタップしてください。
- 撮影が完了したら、stop (停止) アイコンをタップしてください。

カメラの場合は、Camera (カメラ) アイコンをタップしてください。

- 写真を撮影する場合は、a shutter release (シャッターリリース) アイコンをタップしてください。
- シャッター音を有効または無効にする場合は、advanced (詳細) 設定に移動してください。カメラの機能を参照してください。
- 被写体またはシーンをズームする場合は、指を画面上に置き、指を離して、ズームインしてください。また、指を近づけて (ピンチして) ズームアウトしてください。
- 被写体またはシーンに自動フォーカス合わせを行う場合は、タッチスクリーンをタップしてください。
- 撮影された写真を表示する、動画を再生する場合は、gallery (ギャラリー) をタップしてください。
- 撮影した動画を再生する場合は、play (再生) をタップしてください。

スクリーンショットの取得

3rd パーティ製のアプリケーションをインストールして、スクリーンショットを取得して下さい。
EloView モードで使用される場合は、「Device Details」の「Info」タブで表示される「Now Playing」 にデバイス画面が表示されます。
この画像をセーブして、スクリーンショットとしてご利用いただけます。 詳しくは EloView4 のユーザーガイドを参照ください。

ファイルアプリケーション

ファイルマネージャーアプリケーションを使用すると、ファイルを管理、削除、印刷したり、モバイルストレージとコンピュータの間でファイルを共有したりすることができます。

写真、動画、スクリーンショット、オーディオ、ダウンロードしたファイル、モバイル内部/外部ストレージにアクセスする場合は、アプリケーションドロワに移動してください。

- ファイルマネージャーアプリケーションをアプリケーションドロワでタップしてください。
- 3 ラインメニューをタップして、次のオプションのいずれかを選択してください。
- 画像およびスクリーンショットの場合は、Image (画像) アイコンをタップしてください。
  - 写真の場合は、Camera (カメラ) フォルダをタップしてください。
  - スクリーンショット画像の場合は、Screenshots (スクリーンショット) フォルダをタップしてください。
  - 撮影した動画の場合は、Video (動画) をタップしてください。
  - Camera (カメラ) フォルダをタップしてください。
  - 記録した音声の場合は、Audio (オーディオ) をタップしてください。
  - ダウンロードした項目の場合は、 をタップしてください。
  - モバイル内部ストレージフォルダの場合は、 をタップしてください。
  - モバイル外部ストレージフォルダの場合は、 をタップしてください。

ファイルの削除

- ファイルをフォルダから削除する場合は、項目を長押しするか、 3 ドットメニューをタップして、フォルダ内のすべての項目を選択してください。
- をタップして、削除してください。
- 「OK」をタップして、確認してください。

ファイルのコピーおよび移動

- ファイルを新しい場所にコピーまたは移動する場合は、上記のフォルダで項目を長押しするか、⋮ 3 ドットメニューをタップして、フォルダ内のすべての項目を選択してください。
- ⋮ 3 ドットメニューをもう一度タップし、「Copy to (コピー先)」または「Move to (移動先)」を選択してください。
- ☰ 3 ラインメニューをタップして、項目の移動またはコピーについて、次のオプションから選択してください。
- 新しいフォルダを作成する場合は、⋮ 3 ドットメニューをタップしてください。
- ファイルの名前を変更してください。
- 「Copy (コピー)」または「Move (移動)」をタップして、確認してください。
- ファイルの印刷
- 注: ファイルを印刷する場合は、プリンターを設定してください。「Settings (設定)」 → 「Connected device (コネクテッドデバイス)」 → 「Print (印刷)」を参照してください。
- ファイルを設定したフォルダから印刷する場合は、項目を 1 回タップしてください。
- ⋮ 3 ドットメニューをタップして、「Print (印刷)」をタップしてください。

ファイルの共有

注: 両方の装置の Bluetooth がペアリング済みであることを確認してください。本ユーザーマニュアルの「コネクテッドデバイス → Bluetooth」を参照してください。

- ファイルをフォルダから共有する場合は、項目を長押ししてください。
- (共有) アイコンをタップしてください。
- Bluetooth を経由して共有する場合は、 Bluetooth アイコンをタップしてください。
- メールを経由して共有する場合は、 email (メール) アイコンをタップしてください。
- 詳細オプションについては、上記のフォルダで項目を保持してください。
- ⋮ 3 ドットメニーをタップし、次のオプションから選択し、画面指示に従ってください。

汎用入出力（GPIO）対応

I1 シリーズ 5.0 は、モーションセンサーなどの周辺機器への接続に使用できる GPIO をサポートしています。

GPIO ケーブルのピン配列 (PN: E086398) の場合:

赤色線: ピン 1 - 5V 出力接続
白色線: ピン 2 - 入力接続 1
緑色線: ピン 3 - 入力接続 2
2 本の黒色線: ピン 4 およびピン 5 は、アースに接続されます

5V、200mAは、この GPIO ポートを介して利用可能な最大電圧および電流です。

G センサー

全ての I1シリーズ 5.0 ユニットには G センサーが搭載されており、デバイスの向きに応じてビデオを回転させます。

USB – C の設定

すべての I1 シリーズ 5.0 は、USB - C ケーブルを介した USB - C 動画、音声、およびタッチをサポートします。

弊社タッチモニターET1004L/ET1304L/ET1504L やモニターET1510L などと接続して使用される場合（周辺機器無し、デフォルト設定）は、電力供給もサポートすることもできます。

デバッグブリッジ (ADB) 制御について

Elo I1シリーズ 5.0 は Wi-Fi/イーサネットまたは USB ケーブルを使用したデバッグに対応しています。

注: USB デバッグには、USB タイプ A - タイプ A ケーブルを使用してください。

I1シリーズ 5.0 を (開発者) に設定する

- 「Settings (設定)」 → 「About tablet (タブレットについて)」 → 「Build Number (ビルド番号)」に移動します。
- 「Build Number (ビルド番号)」を 7 回タップして、開発者モードに移動してください。
- 「Settings (設定)」 □ 「System (システム)」 □ 「Advanced (詳細)」に戻ると、**「Developer Options (開発者オプション)」**が表示されます。
- 開発者オプションの画面表示から、**「USB debugging (USB デバッグ)」**と呼ばれるオプションを有効にしてください。

Wi-Fi を経由して接続する場合

コンピュータがオンラインであり、ファイアウォールで保護されていないことを確認してください。

- IP アドレスを検索してください (**「Settings (設定)」** → **「Network & Internet (ネットワークとインターネット)」** → **「Wi-Fi」** → に移動し、**「connection (接続)」** → **「Advanced (詳細)」** → **「IP Address (IP アドレス)」**をタップしてください。
- ホストコンピュータにて、「adb connect <IP アドレス>」コマンドを使用すると、ADB 作業を行なえます。

USB 経由で接続する場合、以下のステップに従ってください。

- USB ケーブルが I1 シリーズ 5.0 に接続されていないようにしてください。
- 設定メニューから、「Developers Options (開発者用オプション)」に移動してください。
- 「Enable USB Debugging (USB デバッグを有効にする)」オプションをオンにしてください。
- Android Settings > About device > Model > USB Mode を「Device mode(1)」に変更してください。
- USB ケーブル (タイプ A) 側を I1 シリーズデバイスに接続し、(タイプ A) をホスト PC に接続してください。
- ホスト PC 入力にて、「ADB devices」と入力し、I1 シリーズ 5.0 のシリアル番号が出現することを確かめてください。表示されば、接続は成功しています。

工場出荷時完全リセット

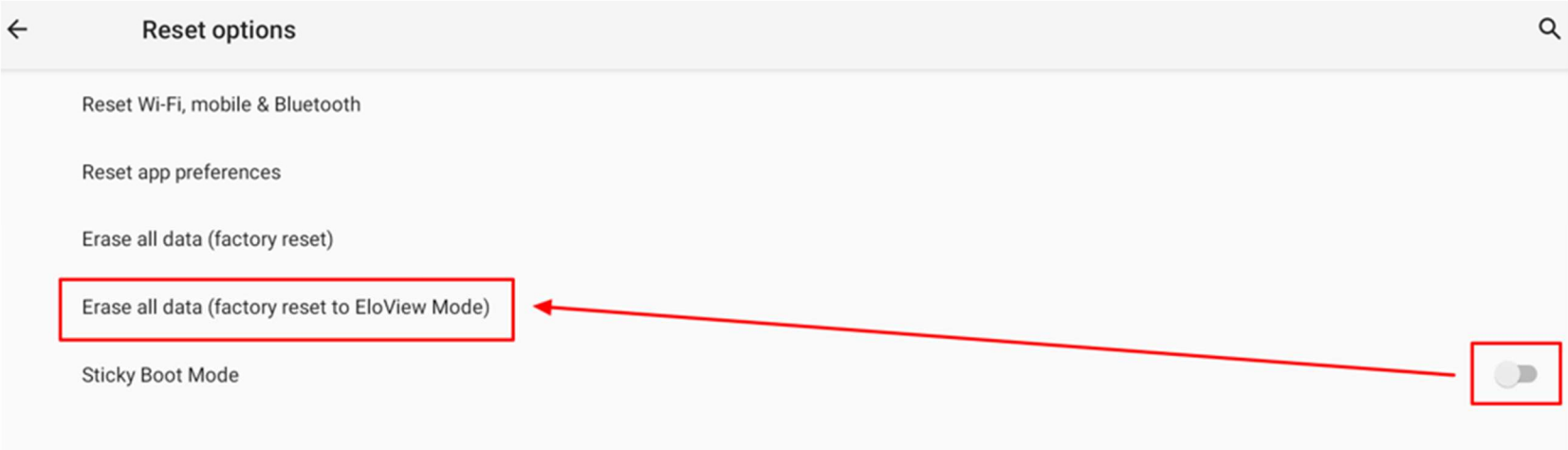
工場出荷時完全リセットは、他のすべての回復方法と他のすべてのトラブルシューティングオプションが失敗した場合にのみ実行してください。工場出荷時完全リセットを行うと、データが失われます。このオプションは、I1シリーズ 5.0 のメインストレージ内のすべてのデータを消去することにより、元の工場出荷時イメージの状態を復元します。

注: ブートローダーメニューで工場出荷時リセットを実行する場合、I1シリーズ 5.0 に Google アカウントを追加した場合は、I1シリーズ 5.0に関連付けられた Google 資格情報 (ユーザー名とパスワード) があることを確認してください。お持ちでない場合は、リセット後にデバイスを使用できなくなります。これは、ブートローダーメニューで工場出荷時リセットを実行する場合に、権限のないユーザーが装置を使用できないようにするセキュリティ対策です。

リセットする場合

- **「Settings (設定)」→「System (システム)」→「Reset Options (オプションのリセット)」**に移動します。
- **「Erase all data (factory reset to EloView Mode)」**をタップしてください。
- **「Erase all data (factory reset)」 画面の右下に表示される**、「Erase all data」をタップしてください。
- **「Erase all data?」画面の右下に表示される**、「Erase all data」をタップしてください。
- 正常に完了すると、装置は自動的に再起動します。

注意) リセットする際、「Sticky Boot Mode」のスイッチがオフになっていることを確認してください。



オプション周辺機器

部品番号	説明	型番
E673037	NFC リーダー	Elo Edge Connect™ NFC-LF/HF
E644767	ステータスライト	Elo Edge Connect™ STATUS LIGHT
E245047	2D バーコードスキャナー (SE4107)	Elo Edge Connect™ SE4107 2DBCR
E201494	Web カメラ	Elo Edge Connect™ 2D WEBCAM
E894719	スピーカーバー	Elo Edge Connect™ SPEAKER BAR

オプションのスタンドと取り付けキット

10.1 型、15.6 型および 21.5 型の I1 シリーズ 5.0 モデルで利用可能なスタンド

部品番号	説明	型番
E044356	21.5 型 I1 シリーズ用のテーブルトップスタンド(100mm VESA)	ELO-STAND-22IN-GY-R
E044162	15.6 型ディスプレイ用のテーブルトップスタンド (100mm VESA)	ELO-STAND-15.6IN-GY-R
E767159	10.1 型ディスプレイ用のテーブルトップスタンド (75mm VESA)	KIT, Z10-POS-STAND-GEN2
E421137	Wallaby カウンタートップスタンド(15.6 型および 21.5 型モデル)	ELO-STAND-SELF-SERVICE-15-22-COUNTERTOP4
E421325+E797162	Wallaby フロアスタンド + ベース (15.6 型および 21.5 型モデル)	ELO-STAND-SELF-SERVICE-15-22-FLOOR-TOP4 + ELO-STAND-SELF-SERVICE-15-22-FLOOR-BASE

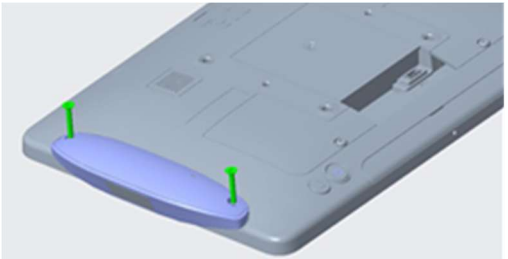
エッジコネクト(オプション) の取り付け方法

2D スキャナーの例

ESY i1 シリーズの場合は、各 4 辺に内蔵 Micro-USB ポートに接続し、ネジで固定できる周辺ポート(エッジコネクト)があります。
2D スキャナーを取り付けるには、以下のように、周辺ポートカバーの 1 つを取り外し、2D スキャナーに付属のネジで取り付けます。
セットアップの詳細については、2D スキャナーに同梱のクイックインストールガイド (QIG) などを参照してください。
注意)ネジを締める場合、トルクは、0.5Nm 以下としてください

1.まず、周辺ポートのカバーを外します。

2.次に 2D スキャナーの USB コネクタを i1 側の USB コネクタに差し込みます。



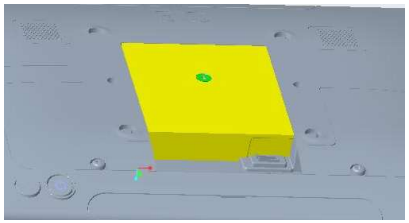
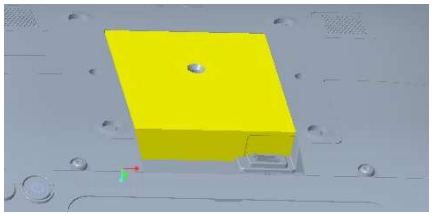
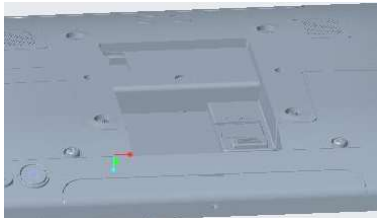
3.ネジを既定のトルクで締め、固定し、必要に応じてネジを隠すカバーをネジの上に貼って下さい。

備考) 2D スキャナーなど、その他エッジコネクト用オプション品も同様に取り付け可能です。

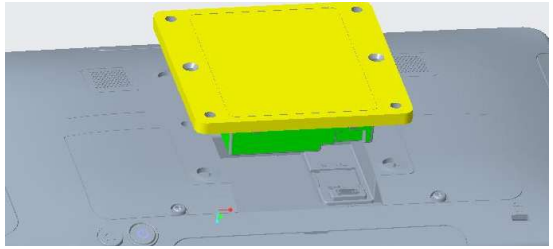
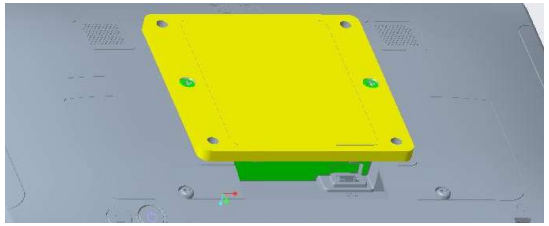
その他電気部品

部品番号	コメント	型番
E413396	PoE+アダプタ、IEEE802.3at 準拠(推奨伝送ケーブルカテゴリ 5e 以上)	ELO-KIT-POE-ADAPTER-4.0
E669163	PoE++アダプタ、IEEE802.3bt 準拠(推奨伝送ケーブルカテゴリ 6 以上)	Elo Kit POE Adapter I5.0

- 装置の背面中央のネジ（図中緑色）を外し、 PoE カバー（図中黄色）を外してください。


→

→


- ピンが勘合するように PoE モジュール（図中黄色と緑）を取り付けて、同梱のネジで、2 箇所（図中緑）でネジ止めしてください。


→


備考）VESA75/100mm のマウント穴を
利用してスタンド等に固定できます。

  - Power over Ethernet キットに同梱のクイックインストールガイド（英文）も参照してください
- 適切な PoE スイッチあるいは PoE インジェクター及びケーブルを準備し、i1 シリーズ本体の RJ-45 コネクタ経由で給電して、ご使用ください。

注意)AC アダプタで給電あるいは LAN ケーブル接続の状態で、PoE アダプタを取り付けたり、外したりしないで下さい。故障する可能性があります。また、AC アダプタからの給電状態で、LAN ケーブルを接続しても、PoE 経由で給電しません。

5 章: 技術サポートとメンテナンス

技術的なサポート

技術サポートを得るには、以下の方法で情報を得ることができます。

- ウェブサイト
- サポートセンター

ウェブサイトを利用して
ワールドワイド　　：https://support.elotouch.com/
日本　：　　https://www.tps.co.jp/support
をご覧ください。

サポートセンターの利用
日本では、タッチコンピュータの操作方法や技術的なお問合せ先としてサポート窓口を用意しております。連絡先や受付時間は以下を参照下さい。
タッチパネル・システムズ　サポートセンター
電話番号：03-5464-5835、FAX 番号：03-5464-5478
e-mail：tpstech@tps-support.com
受付時間：月曜日～金曜日（但し、弊社指定休日は除く）
9:00～12:00、13:00～17:00。

問題が発生した場合は、お近くの販売店にお問い合わせいただくか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

Elo I1 シリーズ 5.0 の日常のメンテナンスについてのご注意

安全上のご注意

- 感電の危険を回避するため、安全性に関するすべての注意事項に従ってください。また、本製品はユーザーが修理できるものではありませんので、分解しないでください。
- 本製品には、3 線式接地タイプの電源コードが付属しています。電源コードのプラグは、接地極付のコンセントのみにぴったりと収まります。この目的のための形状になっていないコンセントにプラグを合わせたり、変更したりしないでください。損傷のある電源コードは使用しないでください。お買い上げの本製品に同梱されている電源コードのみを使用してください。認められていない電源コードを使用した場合、保証が無効になる可能性があります。
- 設置の際は、「技術仕様」のセクションに記載の特定環境条件を維持してください。
- 製品に関する質問がある場合、または、詳細情報が必要な場合は、販売代理店または製造元にお問い合わせください。

日常のメンテナンスについてのご注意

本製品が最適なレベルで機能するよう以下の点に従ってください。

- ***クリーニングを行う際は、電源オフの状態で行ってください。***
- 装置内に液体が入らないよう、洗剤等を直接タッチスクリーンや機器に直接噴霧したり、かけたりしないでください。
- 装置内に液体が入ってしまった場合は、資格があるサービス技術者による点検を受けるまで電源を入れないでください。
- 表示ユニットのキャビネットをクリーニングする場合は、薄めた中性洗剤で軽く湿らせた清潔な布を使用してください。
- タッチ面は、ガラスでできております。クリーニングは、窓ガラス用洗剤かガラス磨きスプレーなどを清潔な布またはスポンジにつけて行って下さい。
- タッチ面に液体などが付着した状態で通電した場合、タッチ動作が不安定になる場合がありますので、注意して下さい。
- プラスチック外装部の清掃にエタノ－ル/メタノ－ルを使用しないで下さい。劣化する場合があります。
- 金属部のクリ－ニングに次亜塩素酸ナトリウム等を使用すると金属が腐食する可能性がありますので注意してください。
- 環境温度および湿度が仕様範囲内に維持され、通気口がふさがれていないことを確認してください。
- 本製品は屋外用に設計されていません。

パネル画像の焼き付きと動作時間

- 画面の焼き付きとは画面が焼き付く理由

LCD に画像が残る現象は、画面の焼き付きとして表現されます。LCD 画面の焼き付きは、長時間同じ画像が表示された場合に起こります。固定された画像は LCD コンポーネント内で寄生容量を発生させ、そのため液晶分子が通常の自由な状態へ戻れなくなります。

LCD、CRT、カラープラズマのディスプレイはすべて、様々な度合いで画面の焼き付きを起こします。CRT やカラープラズマなど蛍光体をベースにしたディスプレイは最も影響を受けやすく、蛍光体ベースのデバイスで画面の焼き付きが起こると、元に戻らないことがよくあります。LCD ディスプレイなどの透過性デバイスはそれほど影響を受けず、LCD で焼き付きが起こってもほとんどの場合は元に戻ります。

画面の焼き付き度合いは画像の形状、固定表示の時間、温度、製造時の公差に応じて異なります。同様に、固定表示された画像が消散する（元に戻る）度合いも、これらの要素に依存します。

- 解決策

画面の焼き付きを防ぐ最良の方法は、ディスプレイの静電量を減らすことです。画面の焼き付きは、ディスプレイを定期的に 2 ～ 4 時間ほどオフにすることで防止できる場合があります。

画面の焼き付きを減らすため、当社では以下の対策を推奨しています。

2 ～ 4 時間程、白黒画像を交代で表示させる

タッチスクリーンを使用しないときはスクリーンセーバーを使用する

固定画像を長時間表示することで起こった画面の焼き付きは、弊社の保証対象には含まれません。

連続動作時間

1 日の中で 4 時間程度は、バックライトオフあるいは電源オフにして下さい。 EloView で、「Display Timer」を設定するとバックライトオフの時間が設定できます。

6 章: 規制情報

電気保安に関する情報

メーカーのラベルに記載された電圧、周波数、および電流の要件を必ず順守してください。ここに指定されたものとは異なる電源に接続した場合、非正常動作、装置への損傷、火災の危険性などが生じる可能性があります。

この装置の内部には、お客様による保守が可能な部品はありません。この装置内部には、高圧になる危険な部分があります。この装置の保守を行うことができるのは、正規保守技術者のみです。

設置について疑問点がある場合は、装置を主電力につなぐ前に、地域の正規電気技術者またはメーカーにお問い合わせください。

電磁波放射および電磁波耐性に関する情報

米国の利用者に対する通知: 本装置は FCC 規則の Part 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に従うものとします。本装置が干渉を発生することはありません、そして、(2) 本装置は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、すべての干渉を受け入れる必要があります。

コンプライアンスに責任を負う当事者による明示的な承認のない変更または修正は、本装置を操作するユーザーの権限を無効にする可能性があります。

注: 本装置は、FCC 規則のパート 15 に従ってテストされ、すべてのモデルのデジタル デバイスに対するクラス A の制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅地域で装置を使用したときに干渉を防止するための適切な保護を規定しています。本装置は、高周波エネルギーを生成、使用、および放射します。したがって、取扱説明書に従って正しく設置・使用しないと、無線通信に有害な妨害を与える可能性があります。ただし、特定の設置条件で干渉が発生しないという保証はありません。本装置がオフ/オンを切り替えることによって決定することができるラジオやテレビの受信に有害な干渉を起こす場合、ユーザーは以下のいずれかの方法で干渉を是正してください。

-- 受信アンテナの向きや位置を変える。

-- 装置と受信機の距離を離す。

-- 受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに装置を接続する。

-- 販売店または経験のあるラジオ/テレビ技術者に相談する。

本装置は、すべての人から最低 20 cm の間隔を確保するよう、設置・操作する必要があります。

IC 準拠に関するカナダの利用者に対する通知: 本装置は、カナダ通信省により定められたデジタル装置によるラジオ雑音放射に関する Class A に準拠しています。

CAN ICES-003(A) / NMB-003(A)

装置には、カナダイノベーション・科学経済開発省の免許免除 RSS に準拠した免許不要の送信機/受信機が含まれています。操作は次の 2 つの条件に従うものとします。

(1) 本装置が干渉を発生することはありません。

(2) 本装置は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、すべての干渉を受け入れる必要があります。

L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

(1) L'appareil ne doit pas produire de brouillage;

(2) L'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

無人航空機システムの制御または通信を目的とした 5.925～7.125 GHz 帯域での送信機の操作は禁止されています。

欧州連合の利用者に対する通知: 本装置に付属の電源コードおよび相互接続ケーブルのみを使用してください。付属のコード類およびケーブル類を使用せず別のもので代用した場合、以下の標準規格で要求される、電磁波放射/電磁波耐性に関する電気保安または CE マークへの適合が無効になる場合があります。

この情報処理装置 (ITE) はメーカーのラベルに CE マークを貼付するように義務付けられており、このマークは下記の指示および基準に従って検査されたことを意味します。本装置は、欧州規格 EN 55032 Class A の EMC 指令 2014/30/EU、および欧州規格 EN 62368-1 の低電圧指令 2014/35/EU に定められた CE マークの認定要件を満たすことがテスト済みです。

すべての利用者に対する一般情報:

本装置は、高周波エネルギーを生成、使用、および放射します。本マニュアルに従って設置・使用しないと、ラジオやテレビへの干渉の原因となる場合があります。ただし、特定の設置条件において設置場所固有の要因による干渉が起きないことを保証するものではありません。

1. 電磁波放射および電磁波耐性に関する要件を満たすため、以下のことを順守してください。
   a. 付属の I/O ケーブルのみを使用して、本デジタル装置をコンピュータに接続してください。
   b. 要件を順守するために、メーカー指定の電源コードのみを使用してください。
   c. 順守の責任を負う当事者により明示的に承認されていない変更または改造を装置に加えると、本装置を操作するユーザーの権利が無効になることがあり得ることに注意を払う。
2. ラジオやテレビまたはその他の装置の受信状態への干渉が本装置によるものと思われた場合は、以下のことを行ってください。
   a. 本装置の電源を切ってから、再度電源を入れて、干渉の原因であるかどうかを確認する。干渉がこの装置による影響と思われましたら、次の対処方法を組み合せて干渉を防止してください。
   i. 本デジタル装置と、影響を受けている装置の距離を離してみる。
   ii. 本デジタル装置と、影響を受けている装置の位置や向きを変えてみる。
   iii. 影響を受けている装置の受信アンテナの向きを変えてみる。
   iv. 本デジタル装置の電源プラグを別の AC コンセントに差して、本デジタル装置と受信装置を別々の分岐回路に配置してみる。
   v. 本デジタル装置が使用していない入出力ケーブルがあればすべて取り外してみる。(終端処理されていない入出力ケーブルは、高 RF 放射レベルの潜在的な発生源です。)
   vi. 本デジタル装置の電源プラグを、接地極付のコンセントのみに差してみる。3P-2P アダプタを使用しない。(コードの直列接地を取り除くかあるいは切断すると、RF 放射レベルが増加する場合があり、利用者にとって致命的感電の危険性を呈する場合もあります。)

それでもまだ問題が解決しない場合は、取り扱い店、メーカー、またはラジオやテレビの専門技術者にお問い合わせください。

無線装置指令

Elo は、無線装置タイプ I1シリーズ 5.0 が、指令 2014/53/EU に準拠していることを宣言します。EU 適合宣言の全文は、次のインターネットアドレスで入手できます: www.elotouch.com

この装置は、屋内でのみ使用するように設計されています。

AT	BE	BG	HR	CY	CZ	DK
EE	FI	FR	DE	EL	HU	IE
IT	LV	LT	LU	MT	NL	PL
PT	RO	SK	SI	ES	SE	UK

This device is restricted to indoor use

動作周波数および高周波出力は以下の通りです:

- o WLAN 802.11b/g/n/ax 2400MHz-2483.5MHz ≤ 20 dBm
  WLAN 802.11a/n/ac/ax 5150MHz-5725MHz <23 dBm
  WLAN 802.11a/n/ac/ax 5725MHz-5825MHz <13.98 dBm
  WLAN 802.11ax 59450MHz-6425MHz <23 dBm
- o Bluetooth BREDRLE 2400MHz-2483.5MHz ≤ 20 dBm

ECC/DEC/(04)08:

衛星サービスの保護要件のために、周波数帯域 5,150 ～ 5,350 MHz の使用は屋内動作に制限されています

EC R&TTE 欧州議会および欧州理事会 (2014 年 4 月 16 日) の EU 指令 2014/53/EU は、無線機器市場で利用可性に関する加盟国の法律の調和に関するものであり、EEA 関連の指令 1999/5/EC を廃止します。

関連する技術文書が保持されている識別マークは次のとおりです。: Elo Touch Solutions, Inc. 670 N. McCarthy Boulevard Suite 100 Milpitas, CA 95035 USA

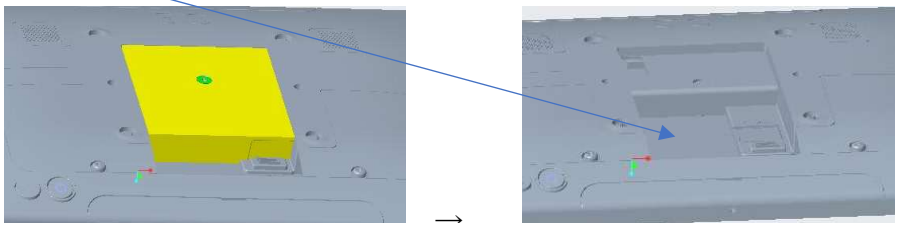
USA FCC ID: RBWESYQC5
カナダ IC ID: 10757B-ESYQC5

規格認定

以下の認定およびマークが、この周辺装置に対して発行または宣言されています:

- 国際安全:CB
- 日本:VCCI -クラス A、電波法
- 米国:UL、FCC - クラス A
- カナダ:cUL、IC
- 欧州:CE – クラス A
- オーストラリア:RCM
- 韓国 :KC
- 台湾:BSMI/NCC

※定格ラベルは本体背面の PoE カバー内に貼ってある場合があります。



廃電気電子機器指令 (WEEE)

本製品を一般家庭廃棄物として廃棄しないでください。本製品は、回収・再利用の可能な施設で廃棄されなければなりません。
Elo では、世界の特定の地域においてリサイクルについての取り決めを整備しています。これらの取り決めについては、www.elotouch.com/e-waste-recycling-program/をご覧ください。

バッテリーを交換するときは、同じタイプのバッテリーと交換してください。バッテリーを不適切に交換すると、火傷、火災、爆発の危険があります。現地の規制に従って、バッテリーを廃棄してください。バッテリーを不適切に取り扱うと、火災または火傷の危険があります。 バッテリーを開いたり、つぶしたり、60˚ C/140˚ F 以上に加熱したり、焼却したりしないようにしてください。バッテリーから異臭が発生した場合は、使用を中止してください。

サイバーセキュリティに関する注意事項

- **重要なセキュリティ警告 – 画面ロックが設定されていません**

本デバイスは、GMS モードまたは Android Home モードで動作している場合、アカセス制御機構（OS にアカセスするためのパスワード/PIN/パターンなど）を必要としないようにシステムを設定することができます。

- **推奨される対応:**

デバイスの初期設定完了後、適切な保護レベルを確保するために、ユーザーは直ただに画面ロックを設定することを強く推奨します。

画面ロックを設定する方法:

1. 「設定」アプリを開く -> 「セキュリティとプライバシー」または「画面ロックの設定」に移動する
2. 安全な画面ロック方法を選択する（例：PIN、パターン、またはパスワード）
3. 設定を確認し、正常に機能することをテストする

業務用途または規制対象の環境で本デバイスを使用するユーザーは、社内のセキュリティポリシーに準拠するため、IT 管理者またはセキュリティ管理者に相談してください。

7 章: 保証内容

保証内容については、http://support.elotouch.com/warranty/ をご覧ください。

無償保証期間は 2 年です。

当社ウェブサイトをご覧ください！

www.elotouch.com

以下の最新情報を入手できます。

- 製品情報
- 仕様
- 近日中に予定されているイベント
- プレスリリース
- ソフトウェアドライバ
- タッチモニターやタッチコンピュータについてのニュースレター

お問い合わせ

Elo Touch Solutions社に関する詳細については、弊社のウェブサイト　www.elotouch.comあるいはwww.tps.co.jp　をご覧いただくか、タッチパネル・システムズのオフィスまでご連絡ください。

日本

電話 (045) 478 2161

Fax (045) 478 2180

www.tps.co.jp

北米

電話 + 1 408 597 8000

elosales.na@elotouch.com

欧州 (EMEA)

電話 +32 16 930 136

EMEA.Sales@elotouch.com

アジア太平洋

電話 +86 (21) 3329 1385

EloAsia@elotouch.com

Copyright 2025 Elo Touch Solutions, Inc. All rights reserved. 無断複写・転載を禁じます

© 2021 Elo Touch Solutions, Inc. All Rights Reserved. （不許複製・禁無断転載）